



やおマニフェスト実行計画

平成19年度～平成22年度

平成20年2月
(平成20年9月改訂)
八尾市

元気で新しい八尾の実現に向けて

私、田中誠太が昨年4月の市長選挙でお示ししたローカルマニフェスト「田中誠太とみんなの約束（やおマニフェスト）」は、緑が豊かで、子ども達の楽しい笑い声に囲まれ、みんなが健康に暮らし、賑わう。そして、不正を許さず、それぞれの人を認め合い、みんなが助け合う。何より、平和で幸せな八尾がこれからずっと受け継がれていくという未来予想図を描きました。

このたび、「元気で新しい八尾」をめざし、八尾市としてローカルマニフェストに対する具体的な取組内容を取りまとめ、「やおマニフェスト実行計画」を作成しました。

作成にあたっては、まちづくりの基本的な指針である「八尾市総合計画」や、各分野における基本計画、そして「八尾市行財政改革プログラム」との整合を図りながら、それぞれの項目について実行出来るところから着手し、平成22年度までの4年間の手順と到達点を明らかにすることに主眼をおきました。

この「やおマニフェスト実行計画」は、「スピード」と「実行力」をモットーに、毎年度の事業効果等を考慮し見直し作業を行いながら、私のめざす八尾を実現してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成20年2月

八尾市長 田中 誠太

やおマニフェスト実行計画 目次

◆まちづくりの基本理念	1
◇「まちづくりの基本理念」イメージ	
◆総合計画との関係	3
◆やおマニフェスト実行計画の体系	4
◇「元気で新しい八尾」づくりのイメージ	
◆マニフェストの実施手法の変更	6
◆やおマニフェスト実行計画の計画期間	6
◆やおマニフェスト実行計画の評価と公表	6
◆やおマニフェスト実行計画の個別項目数	7
◆やおマニフェスト実行計画の実行経費	8
◆やおマニフェスト実行計画の個別項目内容	9
◇やおマニフェスト実行計画の個別項目一覧	
◇やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票	

まちづくりの基本理念

少子高齢化の進展や社会情勢の変化、特に地方自治体を取り巻く厳しい経済状況の中で、更に効率的で効果的な公共サービスの提供を実現していく必要があります。そのためには、行政内部の効率化を積極的に進めるとともに、市民との協働を更に推し進め、多岐にわたるきめ細やかな公共サービスの提供を実現していくことが必要となります。

これまで、本市域全体を対象とする「都市づくり」と、地域ごとの特性を活かした「地域でのまちづくり」の両輪で、八尾のまちづくりの質を高めるため、「地域経営」の理念を持ってまちづくりを推進してきました。

本市では、平成18年3月「八尾市市民参画と協働のまちづくり基本条例」の制定をはじめ、市民参画や地域のまちづくりを進める仕組みを進めてまいりました。しかし、めざす地域づくりの具体的な取り組みには、いまだ至っていないのが現状です。

今後、やおマニフェスト実行計画に掲げたまちづくりを推進する基本的な考え方は、八尾市の現状をしっかりと見据え、必要なところは確実に見直し、八尾の持つ「市民力」「地域力」を最大限に発揮できる環境や仕組みを整えることです。

よりいっそう元気さを増した新しいまちを実現するため、安心して地域で暮らせるまち、未来をつくる子どもたちを育むまち、そして賑わいのまちを実現し、八尾の未来を拓いてまいります。

「まちづくりの基本理念」イメージ

「挑 戦 す る 八 尾」

- 八尾のイメージアップ
- 行財政改革
- 親切丁寧な市役所づくり
- 情報公開・市民参加

みんなで作る「元気で新しい八尾」

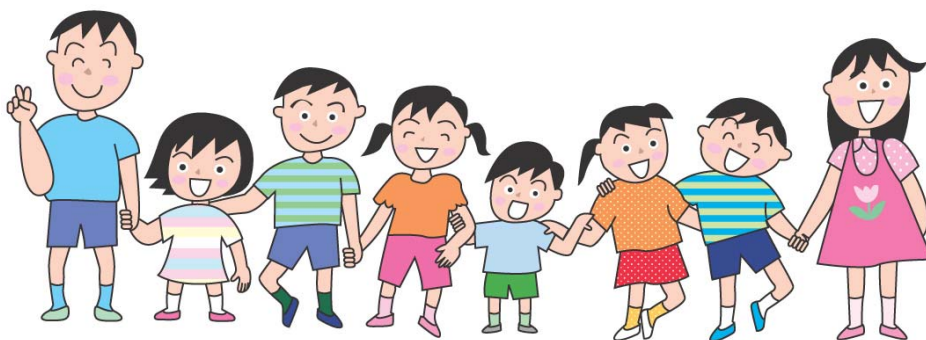
- 市民が元気
- 地域が元気
- 市役所が元気

～やお Manifesto 実行計画が進めるまちのキーワード～

★安心して地域で暮らせる

★子どもがすくすくと育つ

★まちが賑わう



総合計画との関係

市では「八尾市総合計画～やお未来・元気プラン21～」において、まちづくりの長期的な指針に沿って行政運営をすすめています。

この「やおマニフェスト実行計画」と総合計画がめざすものが異なる場合には、総合計画の変更等を検討すべきであると考えますが、マニフェストの各項目がめざすものと現総合計画の基本構想、基本計画の理念や方向と異なるものではないと判断しています。ここでは、やおマニフェスト実行計画の項目を総合計画に基づく施策内に位置付け、その効率的効果的な手法を検討しました。

やおマニフェスト実行計画の体系

やおマニフェスト実行計画は、次のような体系になっています。

<まちづくりの基盤>

市役所が行財政改革をさらに押し進め、持続可能な行政運営を展開し、市民の信頼を得られる市役所に生まれ変わります。積極的に情報公開を推進し、市民の協働・参画を促進することで、地域の自主的な活動による地域の特色あるまちづくりや市民と市役所との協働を活発化します。

このようにして、まちづくりの基盤を強固にし、より豊かな市民生活に向け、市民と地域と市役所のみんなでつくる「元気で新しい八尾」を創出します。

<福祉・医療>

- ・地域福祉を推進します
- ・高齢者福祉を推進します
- ・障害者福祉のさらなる向上に努めます
- ・保健・医療の連携と健康づくり

<教育・文化>

- ・より良い教育環境をつくれます
- ・真の幼保一元化に向けて
- ・八尾の文化を育て、生活を豊かにします
- ・生涯学習を推進します

<人権・子育て・国際交流>

- ・人権・男女共同参画社会をめざして
- ・児童虐待・いじめの徹底排除
- ・家庭内暴力（DV）を防止します
- ・子育て支援策を押し進めます
- ・内なる国際化を推進します

<産業・環境>

- ・産業・農業の振興を図ります
- ・循環型社会をめざします

<まちづくり>

- ・鉄道駅のバリアフリーを進めます
- ・住みやすいまちづくりを進めます

<安心・安全>

- ・安心・安全なまちづくりをめざします
- ・地震・防災対策を進めます

「元気で新しい八尾」づくりのイメージ



行財政改革

- ・ 行政は最大のサービス産業
- ・ 親切丁寧な市役所を創ります
- ・ 職員の政策立案能力の向上

情報公開・市民参画

- ・ 徹底した情報公開・ガラス張りの市政運営を行います
- ・ 市民の協働参画を強力に進めます

マニフェストの実施手法の変更

公職選挙法の改正に伴い、ローカルマニフェストに沿った行政運営を行うことが求められつつあります。しかし、ローカルマニフェスト策定時点において策定根拠となるべきデータが不足していたり、予期されない状況の変化やより効率的効果的な手法が考えられる場合など、ローカルマニフェストをそのまま実行するより別の手法がより本来の目標に近づける場合があります。

「やおマニフェスト実行計画」は、項目の目的やめざす姿を明らかにし、ローカルマニフェストに示した手法以外の手法も含めてより効率的効果的な実施手法を検討した上で、具体的な取り組みを示しています。したがって、ローカルマニフェストに示した内容から変更しているものもあります。

また、今後の取り組みを進める中で、国や府の制度改正や社会情勢の大きな変化が生じた場合や更に効率的効果的な手法が発生した場合には、市民のみなさんへの説明を行い、実施手法や目標値等の変更を行います。

やおマニフェスト実行計画の計画期間

平成19年度～平成22年度まで

やおマニフェスト実行計画の評価と公表

本市では、この「やおマニフェスト実行計画」の進捗度について、指標の進捗率をもとに年度ごとの評価を行い、市のホームページ等で公表します。

やおマニフェスト実行計画の個別項目数

個別項目総数 122

行財政改革	16
行政は最大のサービス産業	10
親切丁寧な市役所を創ります	4
職員の政策立案能力の向上	2
情報公開・市民参加	13
徹底した情報公開・ガラス張りの市政運営を行います	7
市民の協働参画を強力に進めます	6
地域で支えあい安心して地域で暮らすまち	11
地域福祉を推進します	5
高齢者福祉を推進します	2
障害者福祉のさらなる向上に努めます	4
一人ひとりのいのちを大切にできるまち	8
保健・医療の連携と健康づくり	8
未来を担う子どもがすくすくと育つまち	15
より良い教育環境をつくります	7
真の幼保一元化に向けて	2
子育て支援策を押し進めます	6
文化財の保全と新しい文化を創生するまち	4
八尾の文化を育て、生活を豊かにします	3
生涯学習を推進します	1
差別も虐待もいじめもない、互いを認め合い、全ての人権が尊重されるまち	14
人権・男女共同参画社会をめざして	5
児童虐待・いじめの徹底排除	4
家庭内暴力(DV)を防止します	4
内なる国際化を推進します	1
地域に根ざした産業のまち	13
産業・農業の振興を図ります	13
地球環境を考えるまち	6
循環型社会をめざします	6
バリアフリーのまち	2
鉄道駅のバリアフリーを進めます	2
住みやすいまち	9
住みやすいまちづくりを進めます	9
子どもも大人も安心できる犯罪のない安全なまち	7
安心・安全なまちづくりをめざします	7
防災対策が充実した安心なまち	4
地震・防災対策を進めます	4

やおマニフェスト実行計画の実行経費

(単位:千円)

	19年度	20年度
	経費総額	経費総額
行財政改革	2,412	3,916
行政は最大のサービス産業	1,652	3,156
親切丁寧な市役所を創ります	0	0
職員の政策立案能力の向上	760	760
情報公開・市民参加	45,913	47,593
徹底した情報公開・ガラス張りの市政運営を行います	28,625	28,180
市民の協働参画を強力に進めます	17,288	19,413
地域で支えあい安心して地域で暮らすまち	593,931	551,117
地域福祉を推進します	182,606	175,780
高齢者福祉を推進します	135,287	135,287
障害者福祉のさらなる向上に努めます	276,038	240,050
一人ひとりのいのちを大切にできるまち	484,777	647,822
保健・医療の連携と健康づくり	484,777	647,822
未来を担う子どもがすくすくと育つまち	3,619,460	4,261,670
より良い教育環境をつくれます	745,814	1,140,587
真の幼保一元化に向けて	60,904	59,532
子育て支援策を推し進めます	2,871,585	3,119,614
文化財の保全と新しい文化を創生するまち	1,722	3,505
八尾の文化を育て、生活を豊かにします	0	2,000
生涯学習を推進します	1,722	1,505
差別も虐待もいじめもない、互いを認め合い、全ての人権が尊重されるまち	164,201	218,391
人権・男女共同参画社会をめざして	32,874	55,915
児童虐待・いじめの徹底排除	88,506	103,654
家庭内暴力(DV)を防止します	13,416	17,161
内なる国際化を推進します	29,435	41,811
地域に根ざした産業のまち	77,597	67,480
産業・農業の振興を図ります	77,597	67,480
地球環境を考えるまち	256,159	270,010
循環型社会をめざします	256,159	270,010
バリアフリーのまち	87,396	142,225
鉄道駅のバリアフリーを進めます	87,396	142,225
住みやすいまち	140,311	125,579
住みやすいまちづくりを進めます	140,311	125,579
子どもも大人も安心できる犯罪のない安全なまち	83,131	82,949
安心・安全なまちづくりをめざします	83,131	82,949
防災対策が充実した安心なまち	45,201	16,655
地震・防災対策を進めます	45,201	16,655

※ 同一事業が重複している場合については、重複部分を合計額から差し引いています。

やおマニフェスト実行計画の個別項目内容

やおマニフェスト実行計画（以下、「マニフェスト」という）について、項目ごとに目標値、実施手法やスケジュール等を明らかにしています。

＜項目＞ マニフェストに示されている項目内容を記しています。

＜目的＞ 項目を実施する目的を記しています。

＜めざす姿＞ マニフェストの最終年度となる平成22年度末（平成23年3月末）にどのような状態になっていることをめざしているかを記しています。

＜指標＞ 項目の実行による効果を数値で示すための指標です。「実行前の実績値」には、直近時期（平成18年度等）における数値を記しています。「目標値」は平成23年3月末における目標値を記しています。

＜実施手法＞ 項目のめざす姿に到達するために取り組む手法を記しています。

＜スケジュール＞ 実施手法を実行するスケジュールを記しています。「事務事業名等」には行政経営支援システム上の事務事業名を記しています。事務事業名がない場合は取り組み内容を記しています。

＜事業費＞ 必要となる経費（人件費を除く）を年度別に記しています。なお、平成21年度以降については、その前年度の事業効果等を考慮し見直しながら示していきます。

やおマニフェスト実行計画の個別項目一覧

行財政改革

NO	項 目	ページ
1	行財政改革プログラム策定	15
2	市職員、外郭団体や関連団体のコンプライアンス(法令遵守)の意識啓発	15
3	国の三位一体改革の修正要望	16
4	上下水道の一本化	16
5	市道や公園・小中学校のみどりを一元管理	17
6	地域電子ネットワーク社会の構築	17
7	インターネット上での行政手続システムの構築	18
8	多様な収納方法の活用	18
9	ネーミングライツによる資産活用	19
10	貸付金、出資金など債権等の有効活用	19
11	総合案内窓口の設置	20
12	福祉総合窓口の設置	20
13	生涯学習センターや大規模商店などへの住民票交付機設置	21
14	市民サービスコーナーを発展させ諸証明交付時間を延長	21
15	大学や研究機関との連携	22
16	庁内勉強会の開催・大学や研究機関への出向	22

情報公開・市民参加

NO	項 目	ページ
17	競争入札制度の徹底化(電子入札を更に促進)	23
18	競争入札制度の徹底化(指名競争入札から一般競争入札への移行)	23
19	審議会及び審議会の会議録の公開	24
20	議会とお互いの立場を尊重しつつ、政策形成能力向上のための共同方策を進める	24
21	分りやすい議会答弁実行	25
22	市民自治基本条例を制定	25
23	政治倫理条例を制定	26
24	予算の1パーセントを市民提案や公募施策に充当	26
25	市民が素案作成の段階からかかわる「市民との協働・市民参画型」の施策実現	27
26	地域経営(ローカルガバナンス)の推進	27
27	ラウンドテーブルの実効性強化	28
28	市民活動を支援するサポートセンターの再構築	28
29	市民が参画する中央図書館づくり	29

地域で支えあい安心して地域で暮らすまち

NO	項 目	ページ
30	地域福祉計画およびアクションプラン策定	29
31	一人暮らし高齢者の「見守りネットワーク」を町会単位で構築	30
32	市民の財産を守るシステムづくり	30
33	ボランティアセンターを活性化	31
34	包括支援センターを総合的地域福祉拠点として活用	31
35	街かどデイハウス事業のさらなる推進	32
36	シルバー人材センター就業率の向上と専門技能への特化	32
37	地域における障害者の支援システムの構築	33
38	障害者向けタクシー利用制度の創設	33
39	無認可福祉作業所の法人化及び新体系サービス事業へ移行の支援	34
40	精神障害者の家庭から社会への参加を促進する	34

一人ひとりのいのちを大切にできるまち

NO	項 目	ページ
42	救急救命ドクターカーの導入	35
43	救急救命士の大幅増員	36
44	AED(自動体外式除細動器)の配備と啓発	36
45	小児科及び産婦人科の広域的確保	37
46	市立病院と市訪問看護ステーションとの連携	37
47	保健師の徹底した訪問指導・訪問活動	38
48	すべての公共施設・機関を禁煙とし、受動喫煙を防止	38
49	国民健康保険加入者に対する健康チェックを実施	39

未来を担う子どもがすくすくと育つまち

NO	項 目	ページ
50	インターンシップを推進	39
51	将棋、囲碁、綱引き、ディベートなどの「八尾1番」を競う	40
52	子どもを守り、楽しく勉強できる環境を整備	40
53	「8020運動(80歳で20本の自分の歯)」を推進	41
54	八尾文化教育の採用	41
55	引きこもり青少年のふれあいの場づくり	42
56	放課後児童室を6年生まで延長	42
57	ショートステイ(保育)の利用拡大	43
58	認定子ども園条例に対する特区制度などの活用	43
76	保育所に子育て支援センターを設置	53
77	保育所への待機児童を解消	54
78	保育時間の大幅延長	54
79	ホームヘルパーの派遣、一時保育	55
80	育児休暇取得・勤務時間短縮に関する市内企業啓発	55
81	里親制度について新しい家庭創造プログラム作成	56

文化財の保全と新しい文化を創生するまち

NO	項 目	ページ
59	予算の1パーセントを文化関係に配分	44
60	「河内文学賞」の創設	44
61	巨大スポーツグラウンドの整備	45
62	市民自ら作り運営する市民講座の推進	45

差別も虐待もいじめもない、互いを認め合い、全ての人権が尊重されるまち

NO	項 目	ページ
63	人権が尊重される八尾を実現	46
64	官民協働による高齢者虐待防止	46
65	セクシュアル・ハラスメントやストーカー予防企業研修を進める	47
66	学校教育での人権意識の醸成	47
67	久宝寺緑地におけるホームレスへの自立支援	48
68	保健師活動とケースワーク活動の充実、児童相談所との連携による児童虐待の防止	49
69	八尾警察・児童相談所との連携による児童避難対策	50
70	学校理事会制度の導入検討	50
71	「いじめ110番」の設置	51
72	学習やエンパワーメント機会の保障	51
73	DV被害者への公営住宅の活用等支援	52
74	DV被害者を支援	52
75	DV被害者の就労支援	53
82	国際化を進め、全ての国籍の人が、ともに楽しく暮らせる八尾のまちを創る	56

地域に根ざした産業のまち

NO	項 目	ページ
83	市内の商店街の空き店舗利用	57
84	中小企業の製造業の高度特化をはかり、府と共同で研究センターを設置し、大学と連携してモノづくり日本一をめざす	57
85	中小企業サポートセンター再構築	58
86	海外との取引に関するワンストップ相談窓口の開設	58
87	市内の雇用を細かく把握し、総合的な雇用就労相談窓口機能の設置	59
88	直売所の拡大	59
89	農業の担い手育成確保	60
90	農業経営の品目管理などを推進	60
91	横断的な所得安定	61
92	食育	61
93	地産地消	62
94	学校給食と連携	62
95	次世代育成セミナーの実施	63

地球環境を考えるまち

NO	項 目	ページ
96	3R(廃棄物の発生抑制・リデュース、再利用・リユース、リサイクル)の推進	63
97	資源ごみなどのごみ袋の配付数見直し	64
98	有価物集団回収の推進	64
99	府とともに自転車道の整備	65
100	温暖化防止のためのクリーンエネルギー、バイオディーゼル燃料の活用	65
101	ヒートアイランド対策を市の施設に実施、民間業者に啓発	66

バリアフリーのまち

NO	項 目	ページ
41	ユニバーサルデザインの啓発	35
102	八尾市内鉄道駅へのエレベーター設置促進、身体障害者用トイレ、スロープ、エスカレーターなどの設置など駅舎全体のバリアフリー化	66

住みやすいまち

NO	項 目	ページ
103	コミュニティバス事業の見直し	67
104	都市計画の用途地域や都市計画道路の柔軟な見直し	67
105	農免農道の延長	68
106	市立病院跡地の有効利用	68
107	地下鉄八尾南駅前の有効利用	69
108	水みらいセンター上部地の有効利用	69
109	旧八尾南高校の有効利用	70
110	清友高校の有効利用	70
111	八尾空港西側跡地の有効活用	71

子どもも大人も安心できる犯罪のない安全なまち

NO	項 目	ページ
112	市内の企業、運送業者、タクシー会社と連携し、車から子どもを見守る体制を強化	71
113	すべての公用車、準公用車、外郭団体の車に啓発ワッペンを貼り、重点的に見守り活動を実施	72
114	ブルーパトカー(青色回転灯車)で市内全域のパトロール	72
115	「一戸一灯運動」の推進	73
116	街灯の増設	73
117	JR久宝寺駅前の警察官常駐交番設置	74
118	市民への多角的な情報提供にEメールや携帯メールを活用	74

防災対策が充実した安心なまち

NO	項 目	ページ
119	八尾空港周辺地域における災害に強いまちづくりの推進	75
120	八尾市地震防災戦略を構築	75
121	消防や自衛隊等の防災機関、住民、企業、医療機関、各種ボランティア団体等広範な組織が参画し、他市とも連携する防災体制	76
122	災害発生時に役立つ「企業貢献バンク」を設立し、災害時に実効ある情報交換と支援	76

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 1

項目	行財政改革プログラム策定					
目的	行財政改革プログラムを策定し、行政改革大綱に掲げる目指す行政運営の将来像の実現に向け、早急な財政再建をはじめとする行財政改革を強かに推進する。					
めざす姿	行財政改革の推進により、持続可能な行財政運営が進められている。					
指標	指標の定義	行財政改革プログラムを実現するために実施する具体的な取り組みを示した計画である、行財政改革アクションプログラムに計上している取り組み項目につき、見直しを実施したものの割合				
	実行前の実績値	0%				
	目標値（平成22年度末）	100%				
実施手法	行財政改革プログラム策定のための企画立案、行財政改革推進本部の運営等、様々な行財政改革の取り組みを推進するための事務等の実施、調整等を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	行財政改革プログラム策定	行政改革課	実施			
	行政改革推進事務	行政改革課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			300	0		

NO. 2

項目	市職員、外郭団体や関連団体のコンプライアンス(法令遵守)の意識啓発					
目的	市民に信頼され、行動できる人材の育成。					
めざす姿	職員の法令遵守意識が向上していること。					
指標	指標の定義	1年間で懲戒処分を受けた職員数				
	実行前の実績値	4人				
	目標値（平成22年度末）	0人				
実施手法	外郭団体や関連団体については理解と協力を要請し、職員に対しては倫理研修や依命通知等により、公務員倫理の向上を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	人事管理業務	人事課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 3

項目	国の三位一体改革の修正要望					
目的	国へ三位一体改革に伴う制度に関する修正要望を行う。					
めざす姿	基礎的自治体として自立できるよう国等に三位一体改革の制度の修正要望を行うこと。					
指標	指標の定義	国への要望の回数				
	実行前の実績値	2回				
	目標値（平成22年度末）	2回				
実施手法	国や府に対して、三位一体改革に伴う制度に関する修正要望を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	財政関連事務	財政課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 4

項目	上下水道の一本化					
目的	行財政運営の効率化と市民サービスの向上。					
めざす姿	効率的な事業運営を行える組織機構となっていること。					
指標	指標の定義	検討会議の回数				
	実行前の実績値	0回				
	目標値（平成22年度末）	20回				
実施手法	現状にて、上下水道の一本化は困難であるが、水道局と下水道部局が連携の強化を図り、地方公営企業法の適用を含め、さらなる調査・研究を実施するとともに、事業の効率化という面から下水道整備の事業費見直しや、費用負担の適正化(負担区分の見直し)に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	上下水道の一本化検討	下水道総務課 水道局経営総務課	検討	検討	検討	検討
	電話転送機能の改善	総務課	実施			
事業費(千円)			50	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 5

項目	市道や公園・小中学校のみどりを一元管理					
目的	行財政運営の効率化。					
めざす姿	みどりの一元管理。					
指標	指標の定義	検討会議の回数				
	実行前の実績値	0回				
	目標値（平成22年度末）	2回				
実施手法	公園、道路の街路樹、河川の親水施設、樹木等を含め土木施設（道路・河川・公園）の維持管理を土木管理事務所に一元化し、市民から見てわかりやすく、又、効率的で適正な維持管理を行うための検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	みどりの一元管理検討	みどり課・土木管理事務所・施設管理課・住宅整備課・公共建築課 (平成19年度担当課)	検討	実施		
事業費(千円)			0	0		

NO. 6

項目	地域電子ネットワーク社会の構築					
目的	インターネットを使った地域交流を行うため、地域SNSや地域ポータルサイトの支援を行う。					
めざす姿	行政サイトとは別に市民やNPOなどの団体が地域サイトを運営し八尾市のブランドや魅力を発信する。					
指標	指標の定義	八尾市ホームページのアクセス件数				
	実行前の実績値	320,000件				
	目標値（平成22年度末）	390,000件				
実施手法	地域SNSや地域ポータルサイトについては、地域住民がインターネットを利用して情報交換や地域交流ができる手段の一つであるが、これらの運営主体や行政の関わり、支援について検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	電子自治体の構築	市政情報課	検討	検討	検討	検討
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 7

項目	インターネット上での行政手続システムの構築					
目的	電子申請ほか、行政手続きについて市民サービスが向上されていること。					
めざす姿	電子申請ほか、申請の方法や場所が増え、行政手続きについて市民サービスが向上されていること。					
指標	指標の定義	八尾市ホームページの申請書ダウンロードのページへのアクセス件数				
	実行前の実績値	14,808 件				
	目標値（平成22年度末）	20,000 件				
実施手法	申請書ダウンロードのページについて、ダウンロードできる書類の拡充など、利用者の増加を図る。電子申請システムについて、費用対効果の問題、市民の利用度や利便性を精査し、また文書管理システムや電子決裁システムの導入・連携も含め、導入時期について研究・検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	電子自治体の構築	市政情報課	検討	検討	実施	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 8

項目	多様な収納方法の活用					
目的	多様な収納方法の活用を進めることで市民の利便性の向上を図る。					
めざす姿	納付者の利便性に配慮した多様な収納方法があること。					
指標	指標の定義	収納方法の種類の数				
	実行前の実績値	3 種類				
	目標値（平成22年度末）	4 種類				
実施手法	納付者の利便性に応じた収納方法を検討し、課題整理できたものから実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	八尾市立病院におけるカード決済導入	八尾市立病院企画運営課	検討	実施	継続	継続
事業費(千円)			650	3,156		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 9

項 目	ネーミングライツによる資産活用					
目 的	公の施設等にネーミングライツを導入するなどさまざまな取り組みにより、積極的に自主財源の確保を行う。					
めざす姿	多様な自主財源の確保ができています。					
指 標	指標の定義	ネーミングライツ導入件数				
	実行前の実績値	0 件				
	目標値（平成22年度末）	1 件				
実施手法	公の施設等にネーミングライツを導入するなどさまざまな取り組みにより、積極的に自主財源の確保を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	ネーミングライツ導入	政策推進課 財政課	検討	検討	検討	検討
事業費(千円)			0	0		

NO. 10

項 目	貸付金、出資金など債権等の有効活用					
目 的	自主財源確保の多様化を図る。					
めざす姿	多様な自主財源の確保ができています。					
指 標	指標の定義	財産運用収入のうち利子及び配当金				
	実行前の実績値	38,488 千円				
	目標値（平成22年度末）	40,000 千円				
実施手法	地方自治法第235条の4により、普通地方公共団体の歳入歳出に属する現金は、政令の定めるところにより、最も確実かつ有利な方法によりこれを保管しなければならないとされているが、取引金融機関の経営状況を評価分析し、公金を安全有利に運用するように努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	資産の有効活用	財政課 会計課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			652	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 11

項目	総合案内窓口の設置					
目的	市役所への来庁者や電話での問い合わせに対してスムーズな対応ができていること。					
めざす姿	総合案内機能が充実し、来庁者の目的に対して適切・迅速に対応していること。					
指標	指標の定義	総合案内室の設置の有無				
	実行前の実績値	0 %				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	市役所に来庁した市民を適切に誘導し、また、庁内の相談情報も一元的に把握する組織を設置する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	総合案内室の設置	総務課・産業政策課・自治推進課・地域福祉政策課・こども政策課・市民課・環境施設課	検討	実施	実施	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 12

項目	福祉総合窓口の設置					
目的	市役所への来庁者や電話での問い合わせに対してスムーズな対応ができていること。					
めざす姿	福祉相談のための市役所への来庁者や電話での問い合わせに対してスムーズな対応ができていること。					
指標	指標の定義	福祉相談窓口担当者会議の開催回数				
	実行前の実績値	0 回				
	目標値（平成22年度末）	18 回				
実施手法	福祉相談は専門性が高く、対象別の個別相談が必要で、窓口を一本化するのではなく、全ての福祉職員が様々な制度や知識を共有し、相談者に対応することが必要とされている。福祉相談窓口担当者会議等により、職員の専門的知識の向上と共有に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	福祉総合窓口担当者会議の実施	地域福祉政策課	検討	実施	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 13

項目	生涯学習センターや大規模商店などへの住民票交付機設置					
目的	自動交付機の適正配置により、市民の利便性の向上を図る。					
めざす姿	自動交付機の設置により、市民の利便性が向上していること。					
指標	指標の定義	(自動交付機の設置数) ÷ (適正と認める配置数)				
	実行前の実績値	100 %				
	目標値 (平成22年度末)	100 %				
実施手法	自動交付機の適正配置についての検討を行い、市民サービスの向上を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	自動交付機の更新及び増設	市民課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 14

項目	市民サービスコーナーを発展させ諸証明交付時間を延長					
目的	諸証明交付について、市民が受け取りやすい環境を整える。					
めざす姿	市民が諸証明取得の利便性が向上していること。					
指標	指標の定義	自動交付機の利用件数				
	実行前の実績値	30,058 件				
	目標値 (平成22年度末)	26,000 件				
実施手法	市民にとって諸証明取得の利便性が向上するように、市民サービスコーナーや自動交付機のあり方を検討するとともに、市民サービスコーナー以外の、市役所や出張所の諸証明交付時間の延長について検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	自動交付機の更新及び増設	市民課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 15

項目	大学や研究機関との連携					
目的	職員の自己啓発意欲の向上と、高度で専門的な行政情報を得て、職員の能力を高め、市民サービスの向上を図る。					
めざす姿	職員が能力の向上に主体的に取り組む意欲を持ち、また政策形成能力が向上していること。					
指標	指標の定義	社会人大学院での修学(入学・研究)推薦者数と修学支援金の受給者数累積値				
	実行前の実績値	10人				
	目標値(平成22年度末)	25人				
実施手法	研修制度の「自己啓発支援」分野において、職員に大学院への入学や大学等での講演会の情報や機会の提供を行うとともに支援を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	職員研修	人事課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			540	540		

NO. 16

項目	庁内勉強会の開催・大学や研究機関への出向					
目的	職員の自己啓発意欲の向上と、高度で専門的な行政情報を得て、職員の能力を高め、市民サービスの向上を図る。					
めざす姿	職員の政策形成能力が向上していること。自主参加研修への参加、自主研究グループの活動が活発化し、職員が能力の向上に主体的に取り組む組織風土が醸成されていること。					
指標	指標の定義	本市の主催する自主参加研修への年間延べ参加者数				
	実行前の実績値	35人(H19)				
	目標値(平成22年度末)	100人				
実施手法	研修制度の「自己啓発支援」分野において、夜間や休日等の学習機会の提供を行うとともに自主的な学習グループの育成と支援を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	職員研修	人事課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			220	220		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 17

項目	競争入札制度の徹底化(電子入札を更に促進)					
目的	透明性、競争性、公正性の確保。					
めざす姿	電子入札案件が増加していること。					
指標	指標の定義	入札執行した件数に占める電子入札の実施比率				
	実行前の実績値	40.9 %				
	目標値 (平成22年度末)	80.0 %				
実施手法	入札・契約制度の改革推進を図るとともに、その一環として、府内7市で共同開発した電子入札システムを活用し、その対象案件の拡大を図る。					
スケジュール	事務事業名等		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	入札制度の改革推進(電子入札システム運用を含む)	契約検査課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			28,530	21,604		

NO. 18

項目	競争入札制度の徹底化(指名競争入札から一般競争入札への移行)					
目的	透明性、競争性、公正性の確保。					
めざす姿	一般競争入札が増加していること。					
指標	指標の定義	入札執行したものの内一般競争入札方式で執行したものの占める比率				
	実行前の実績値	41.3 %				
	目標値 (平成22年度末)	80.0 %				
実施手法	指名競争入札から一般競争入札への移行を順次行い、透明性が高く適正な発注を行う。(平成19年度から、公募型指名競争入札で執行していた範囲を一般競争入札に切り替え、さらに適用範囲を拡大している。)					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	入札契約事務	契約検査課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 19

項目	審議会及び審議会の会議録の公開					
目的	透明な行政運営の推進。					
めざす姿	公開となっている審議会等の会議録が公開されていること。					
指標	指標の定義	公開となっている会議の会議録の情報公開室における配架の割合				
	実行前の実績値	70 %				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	市政の透明性を高めるため、個人情報保護に配慮しつつ、市政情報を可能な限り市民に公開する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	個人情報保護及び情報公開に関する業務	市政情報課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 20

項目	議会とお互いの立場を尊重しつつ、政策形成能力向上のための共同方策を進める					
目的	共同方策を進めるため、職員の政策形成能力の向上。					
めざす姿	職員の政策形成能力が向上していること。					
指標	指標の定義	政策形成や職務遂行のための能力が向上したと感している職員数／回答者数				
	実行前の実績値	60.1 %				
	目標値（平成22年度末）	70.0 %				
実施手法	正確な法の改正情報を職員に提供する仕組みをつくるとともに、文書主任の位置づけ等内容の再検討を行い、あわせて研修会の開催等を行うことで、職員の政策形成能力の向上を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	文書主任制度の見直しと職員研修	政策法務課	検討	実施	継続	継続
事業費(千円)			0	6,481		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 21

項目	分りやすい議会答弁実行					
目的	市民参画の促進。					
めざす姿	市民にとってわかりやすい議会答弁が実行されていること。					
指標	指標の定義	答弁調整会議の開催数と庁内通知の回数				
	実行前の実績値	4回				
	目標値（平成22年度末）	8回				
実施手法	行政専門用語の多用を避け、分かりやすくより具体的な答弁を行うよう努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	分りやすい議会答弁実行	総務課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 22

項目	市民自治基本条例を制定					
目的	市民自治による地方分権社会の確立。					
めざす姿	市民自治に向けて市民参画への意識が向上していること。					
指標	指標の定義	自治基本条例制定についての検討会議回数				
	実行前の実績値	0回				
	目標値（平成22年度末）	10回				
実施手法	八尾市市民参画と協働のまちづくり基本条例の実効性の検証を含め、自治基本条例への見直し時期等について検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	自治基本条例検討	政策推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 23

項目	政治倫理条例を制定					
目的	透明な行政運営の推進。					
めざす姿	市民にわかりやすい市役所になっていること。					
指標	指標の定義	市長等が政治倫理規定に抵触すると市民から審査会開会の請求があった数				
	実行前の実績値	0回				
	目標値（平成22年度末）	0回				
実施手法	条例に基づき、市長等が政治倫理規定に抵触すると市民から審査会開会の請求があったとき、審査会を開催する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	政治倫理審査会関連事務	総務課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			95	95		

NO. 24

項目	予算の1パーセントを市民提案や公募施策に充当					
目的	市民活動を活発化し、市民との協働を推進することにより公共サービスの充実を図る。					
めざす姿	公共サービスの充実を図る市民活動への予算配分していること。					
指標	指標の定義	市民提案や公募施策に充当している予算額÷市予算額 (%)				
	実行前の実績値	-				
	目標値（平成22年度末）	1%を越えていること				
実施手法	市民活動の促進に向け、市民活動支援基金、地域福祉推進基金、地域安全・安心のまちづくり基金の3つの基金制度等のあり方を見直すなど、市民提案制度の具体化を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	1パーセント条例等の検討	政策推進課	検討	検討	検討	検討
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 25

項目	市民が素案作成の段階からかかわる「市民との協働・市民参画型」の施策実現					
目的	市民参画と協働によるまちづくりの推進。					
めざす姿	各分野での計画づくりにおいて、市民参画による検討体制が整っていること。					
指標	指標の定義	(市民参画の検討体制を整えた計画数)÷(計画策定数) 検討体制については策定委員会等に市民委員が参画された場合、もしくはパブリックコメントなどを行った場合とする。				
	実行前の実績値	100%				
	目標値(平成22年度末)	100%				
実施手法	市民参画と協働による計画等の作成やパブリックコメントを実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	市民参画と協働による計画等の作成	政策推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 26

項目	地域経営(ローカルガバナンス)の推進					
目的	地域ごとに特色あるまちづくりを推進する。					
めざす姿	多くの市民がまちづくりに興味を持ち、自主的なまちづくり活動がおこなわれていること。					
指標	指標の定義	市民意識調査で「あなたは、あなたのお住まいの地域のまちづくり活動に参加したことがありますか」との問いに「参加している」及び「今後参加してみたい」と答えた市民の割合(%)				
	実行前の実績値	63%				
	目標値(平成22年度末)	75%				
実施手法	社会福祉協議会などの各関係機関との連携の強化や支援をしたり、まちづくりリーダーを養成するなどして、地域ごとに特色あるまちづくりを推進する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域経営推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
	社会福祉協議会の充実・強化	地域福祉政策課	継続	継続	継続	継続
	まちづくり支援・啓発活動	都市整備課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			9,575	10,397		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 27

項 目	ラウンドテーブルの実効性強化					
目 的	市民による地域のまちづくり活動を活発に行えるよう、地域の中で情報交換の場を充実させる。					
めざす姿	市民参加の機会や場の提供が充実していること。					
指 標	指標の定義	学習会等の累積開催数				
	実行前の実績値	190 回				
	目標値（平成22年度末）	334 回				
実施手法	地域経営システム構築のための推進方策を実現するために地域経営アドバイザーを活用して、まちづくりラウンドテーブルの普及啓発を行うとともに、市民の参画と協働によるまちづくりを進めていくための取り組みを行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域経営推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			756	567		

NO. 28

項 目	市民活動を支援するサポートセンターの再構築					
目 的	市民が主体となった市民参加のまちづくりを促進するため、市民活動の拠点である市民活動支援ネットワークセンターを核としてNPOのネットワーク強化とNPOの活動を促進することで、行政との協働事業を促進する。					
めざす姿	行政サービスを担う市民活動組織が増えていること。					
指 標	指標の定義	八尾市市民活動支援ネットワークセンター登録団体数				
	実行前の実績値	127 団体				
	目標値（平成22年度末）	250 団体				
実施手法	NPOをはじめとした市民活動団体に対して支援を行うための、八尾市市民活動支援ネットワークセンターを核とした市民活動への支援とともに、市民、企業、行政とのパートナーシップについての研究を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	市民活動支援事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			6,190	8,954		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 29

項目	市民が参画する中央図書館づくり					
目的	市民参画による市民ニーズにそった図書館づくりを行う。					
めざす姿	市民意見を反映した図書館づくりが進んでいること。					
指標	指標の定義	図書館整備検討時における市民参画の有無				
	実行前の実績値	-				
	目標値（平成22年度末）	市民参画していること				
実施手法	市役所周辺公共施設(第2別館、教育センター等)の機能更新及び、図書館整備時に、市民参画による検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	公共施設機能更新事業	政策推進課	実施	継続		
	図書館サービスの充実事業	八尾図書館	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			1,523	62		

NO. 30

項目	地域福祉計画およびアクションプラン策定					
目的	地域福祉の推進における行政と地域の役割を明確にし、ともに支えあえる地域づくりを行う。					
めざす姿	地域福祉の推進における行政と地域の役割が明確にされた地域福祉計画の策定と、その実現。					
指標	指標の定義	新地域福祉計画の有無				
	実行前の実績値	0%				
	目標値（平成22年度末）	100%				
実施手法	時代に対応した、今後の地域福祉のビジョンを新地域福祉計画として平成19年度に策定し、策定後は計画の実現に向け進行管理を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域福祉計画の策定事業	地域福祉政策課	実施			
	地域福祉計画の推進	地域福祉政策課		実施	継続	継続
事業費(千円)			6,988	162		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 31

項目	一人暮らし高齢者の「見守りネットワーク」を町会単位で構築					
目的	身近な地域での見守りによる、高齢者が安心して生活できるネットワークづくり。					
めざす姿	地域で、高齢者の見守り活動が実践されていること。					
指標	指標の定義	見守りネットワーク活動が引き続き継続されている地区福祉委員会数				
	実行前の実績値	31 地区				
	目標値（平成22年度末）	31 地区				
実施手法	町会単位では人材確保等の課題があるため、地区福祉委員会での見守りネットワーク活動や民生委員によるひとり暮らし高齢者の実態調査・友愛訪問の推進により見守りネットワークの強化に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	小地域ネットワーク活動への支援	地域福祉政策課	継続	継続	継続	継続
	民生委員の友愛訪問等協力要請	地域福祉政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			27,423	27,423		

NO. 32

項目	市民の財産を守るシステムづくり					
目的	障害等により自分の財産管理が困難になった場合でも、安心して生活していけるよう支援する。					
めざす姿	障害者等に対するさまざまな権利侵害が未然に防止され、財産散逸や財産被害の予防が図られている。					
指標	指標の定義	成年後見制度の利用者数				
	実行前の実績値	5 人				
	目標値（平成22年度末）	8 人				
実施手法	成年後見開始等の市長申立てに関する必要な事務を行い、本人に資力がない場合は、成年後見人等の報酬の助成を行い、財産管理の支援を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	成年後見支援制度事務	地域福祉政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			2,667	2,667		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 33

項目	ボランティアセンターを活性化					
目的	市民ボランティア活動の活発化を図ることにより、多様化する福祉サービス需要にきめ細やかに対応できる地域づくりを推進する。					
めざす姿	積極的に活動しようとする市民ボランティアが身近に存在すること。					
指標	指標の定義	ボランティアセンター福祉ボランティア登録者数				
	実行前の実績値	1,972 人				
	目標値（平成22年度末）	2,000 人				
実施手法	八尾市ボランティア活動振興補助金の支出やボランティアセンター関連会議への参加など、社会福祉協議会事業への支援や指導等を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	社会福祉協議会の充実・強化	地域福祉政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			1,406	1,406		

NO. 34

項目	包括支援センターを総合的地域福祉拠点として活用					
目的	身近な地域で福祉に関する相談や指導が受けられる体制づくり。					
めざす姿	包括支援センター等(在宅介護支援センターを含む)の地域福祉拠点施設が市内全域に配置されていること。					
指標	指標の定義	地域包括支援センター・在宅介護支援センター・老人福祉センターの数の合計				
	実行前の実績値	1 カ所				
	目標値（平成22年度末）	10 カ所				
実施手法	地域包括支援センターや在宅介護支援センター、老人福祉センターといった地域福祉拠点施設で、高齢者やその家族が身近な地域で相談を受けられるように体制整備をし、保健師や社会福祉士、介護支援専門員などの専門職の配置を検討する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域包括支援センター運営事業	高齢福祉課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			144,122	144,122		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 35

項目	街かどデイハウス事業のさらなる推進					
目的	高齢者が集い、元気で活動しつづけられる地域拠点づくり。					
めざす姿	地域で、多くの高齢者が集える状況があること。					
指標	指標の定義	街かどデイハウス延べ利用者数				
	実行前の実績値	34,633				
	目標値（平成22年度末）	現行数以上				
実施手法	大阪府の街かどデイハウス今後のあり方検討会での議論を踏まえた街かどデイハウスに対する補助のあり方検討を行い、高齢者の福祉の増進と地域福祉活動の促進につながる手法を検討する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	街かどデイハウス支援事業	高齢福祉課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			85,836	85,836		

NO. 36

項目	シルバー人材センター就業率の向上と専門技能への特化					
目的	高齢者の社会参加や就業による自立支援を促進する。					
めざす姿	シルバー人材センターにおける就業率が向上し、専門技能者の就業が増加すること。					
指標	指標の定義	シルバー人材センター年間就業率				
	実行前の実績値	78.3 %				
	目標値（平成22年度末）	増加していること				
実施手法	シルバー人材センターに協力を要請し、就業率が向上し、専門技能者の就業が増加するよう努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	シルバー人材センター事業	高齢福祉課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			49,451	49,451		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 37

項目	地域における障害者の支援システムの構築					
目的	障害がある方が日常生活を安全かつ安心して過ごすための相談や情報の提供の場として、身近な所で障害特性に応じた相談等を行う体制づくり。					
めざす姿	地域や身近な場所で障害者が相談できる窓口があること。					
指標	指標の定義	障害者が日常的にサービス利用又は相談等を行うことができる場所の数				
	実行前の実績値	3カ所				
	目標値（平成22年度末）	3カ所				
実施手法	介護保険法等の改正により、平成21年度からは障害者も含めた総合相談の基幹センターとなる予定であるが、それまでは包括支援センター以外で障害者や障害児の保護者又は介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供をする。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	障害者相談支援事業	障害福祉課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			28,661	28,661		

NO. 38

項目	障害者向けタクシー利用制度の創設					
目的	障害者の外出支援を行い、社会参加を促進する。					
めざす姿	障害者の外出支援メニューが充実していること(利用者支援)。					
指標	指標の定義	障害者の日常不可欠な社会参加のための外出支援に関わる事業数				
	実行前の実績値	2事業				
	目標値（平成22年度末）	4事業				
実施手法	身体障害者手帳1,2級及び療育手帳Aの障害者・児に対してタクシー利用にかかる基本料金を補助するチケットを交付する。また、府においても当制度の創設について要望し、利用者の負担を軽減できるようにする。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	障害者タクシー利用助成事業	障害福祉課	継続	継続	継続	継続
	外出支援メニューの増設	障害福祉課		検討	検討	実施
事業費(千円)			22,307	20,752		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 39

項目	無認可福祉作業所の法人化及び新体系サービス事業へ移行の支援					
目的	障害者の日中活動の場として、障害者作業所の経営力強化による障害者の社会参加機会の充実。					
めざす姿	市内のより多くの無認可作業所がNPO等の法人化されていること、および新体系サービス事業に移行していること。					
指標	指標の定義	障害者の日中活動を行う法人化されていない作業所の数				
	実行前の実績値	4カ所				
	目標値（平成22年度末）	2カ所				
実施手法	無認可作業所に対し、運営基盤強化のためNPO等の法人化及び障害者自立支援法に基づく新体系サービス事業へ移行する場合に補助する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	新体系移行事業補助金	障害福祉課		実施	継続	継続
事業費(千円)			0	6,000		

NO. 40

項目	精神障害者の家庭から社会への参加を促進する					
目的	精神障害者の日中活動の場の拡充。					
めざす姿	精神障害者の日中活動の場が充足していること。					
指標	指標の定義	障害者の日中活動等を行う障害者通所施設の数				
	実行前の実績値	13カ所				
	目標値（平成22年度末）	15カ所				
実施手法	小規模通所授産施設への運営費補助及び障害者自立支援法に基づく訓練等、施設、地域活動支援センターへの移行補助を行い、障害者の日中活動の場を安定確保する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	小規模通所授産施設運営事業	障害福祉課	継続	継続	継続	継続
	新体系移行事業補助金	障害福祉課		実施	継続	継続
事業費(千円)			225,070	184,637		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 41

項目	ユニバーサルデザインの啓発					
目的	すべての人にとって暮らしやすく活動しやすい環境が実現されていること。					
めざす姿	ユニバーサルデザイン等の情報を広く提供し、市民や事業者の理解が深まっていること。					
指標	指標の定義	市民意識調査で「あなたは、公共施設においてユニバーサルデザインの採用がすすんでいると思いますか」という問いに「そう思う」と答えた市民の割合				
	実行前の実績値	32.7 %				
	目標値（平成22年度末）	37.0 %				
実施手法	建築物の新築、改修時に、ユニバーサルデザインの考え方を導入するなど、質の高いバリアフリー化をめざすために、調査・研究を進めるとともに、市民に対する良質で公正な住情報の提供や啓発及び住宅相談を実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	市有建築物におけるユニバーサルデザインの調査・研究	政策推進課 公共建築課	継続	継続	継続	継続
	重度身体障害者等住宅改造助成事業	障害福祉課	継続	継続	継続	継続
	個性豊かな住環境づくり事業	都市計画課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			11,518	11,518		

NO. 42

項目	救急救命ドクターカーの導入					
目的	救命率の向上。					
めざす姿	病院前救護体制が整っていること。					
指標	指標の定義	救急隊の数				
	実行前の実績値	5分隊				
	目標値（平成22年度末）	6分隊				
実施手法	救急救命ドクターカーについては、救急医療関係機関と救急高度化事業の一環として協議することとし、救命率の向上を図るため、救急隊の増隊を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	救急隊の分散配置及び救急高度化事業	消防署	検討	実施	継続	継続
事業費(千円)			15,252	46,691		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 43

項目	救急救命士の大幅増員					
目的	救命率の向上。					
めざす姿	迅速な搬送体制が整っていること。					
指標	指標の定義	救急救命士数				
	実行前の実績値	34人				
	目標値（平成22年度末）	44人				
実施手法	メディカルコントロールのもと、救急救命士を含めて教育体制の充実と救急活動記録の検証を実施し、救急救命処置の高度化・救命率の向上を図るとともに、救命士を計画的に養成する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	救急隊の分散配置及び救急高度化事業	消防総務課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			15,252	46,691		

NO. 44

項目	AED(自動体外式除細動器)の配備と啓発					
目的	救命意識の向上と救命技術を習得した市民の増加					
めざす姿	公共施設にAEDが配置されているとともに、活用できる市民が増えていること。					
指標	指標の定義	普通救命講習受講者数				
	実行前の実績値	1,815人				
	目標値（平成22年度末）	成人人口の30%				
実施手法	救命効果の一層の向上と、災害発生時における市民の自主救護能力の向上のため、市内の居住者や就業者に対して、AEDの取扱い指導等を含めた応急手当の普及啓発活動を推進する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	応急手当の普及啓発事業	消防署	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			504	504		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 45

項目	小児科及び産婦人科の広域的確保					
目的	小児救急医療及び産婦人科について、広域的な連携も含めて市民が安心できる医療体制を確保する。					
めざす姿	小児救急医療及び産婦人科について、広域的な連携も含め、診療可能病院が確保されていること。					
指標	指標の定義	(広域連携を含む)小児救急医療実施病院数				
	実行前の実績値	4 病院				
	目標値 (平成22年度末)	4 病院				
実施手法	中河内二次医療圏(八尾市、東大阪市、柏原市)における救急疾病者の医療を確保し、救急医療体制の整備を図るため、救急医療対策事業を実施する病院に対し、補助金を交付する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	第2次医療機関の充実促進	保健推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			9,131	9,131		

NO. 46

項目	市立病院と市訪問看護ステーションとの連携					
目的	訪問看護ステーション看護師の能力向上を図ることにより、高齢者が安心して訪問看護を受けられる体制の強化を図る。					
めざす姿	看護師の医療知識の向上を図る研修体制の充実が図られていること。					
指標	指標の定義	市立病院で行われる看護師研修への、訪問看護ステーション看護師の受講時間数				
	実行前の実績値	0 時間				
	目標値 (平成22年度末)	50 時間				
実施手法	市立病院と市訪問看護ステーションとが連携し、看護師研修の内容・実施時期等を検討し、実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	市立病院研修の実施	保健推進課 市立病院企画運営課	検討・実施	実施	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 47

項目	保健師の徹底した訪問指導・訪問活動					
目的	保健・疾病予防対策の充実により、市民の健康の増進を図り、有病率を低下させる。					
めざす姿	健康診査の実施により、療養上の保健指導が必要であると認められる者の把握に努め、該当者には保健師等が訪問し、必要な指導を行うことで健康の保持増進を図る。					
指標	指標の定義	療養上保健指導が必要であると認められ訪問指導した件数				
	実行前の実績値	451 件				
	目標値（平成22年度末）	570 件				
実施手法	健康づくり推進事業や訪問指導事業、健康増進事業(がん検診等)を通して保健師・栄養士・理学療法士等が訪問活動を行い、市民の健康増進を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	健康づくり推進事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	訪問指導事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	健康増進事業(がん検診等)	保健推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			456,888	219,123		

NO. 48

項目	すべての公共施設・機関を禁煙とし、受動喫煙を防止					
目的	喫煙者及び受動喫煙による非喫煙者の健康被害の軽減をめざした取組みを図る。					
めざす姿	喫煙の害を理解する市民が増加する。					
指標	指標の定義	健康日本21八尾計画市民アンケートにて、「あなたは、喫煙が健康に次のような影響を及ぼすことを知っていますか。肺がん、喘息、気管支炎、心臓病等」で知っている割合				
	実行前の実績値	87.1 %				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	すべての公共施設・機関を分煙としている。また、禁煙・分煙・防煙に関する正しい知識・歩きたばこ等のマナーの普及に努め、禁煙希望者に対する禁煙支援を実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	健康づくり推進事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			7,233	5,728		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 49

項目	国民健康保険加入者に対する健康チェックを実施					
目的	医療保険者に義務付けされた特定健診・特定保健指導を実施し、生活習慣病の予防を図る					
めざす姿	特定健診等実施計画に基づき、国保加入者に対する特定健診等を実施し、受診率等目標数値を達成する					
指標	指標の定義	特定健診受診率				
	実行前の実績値	0 %				
	目標値（平成22年度末）	55 %				
実施手法	平成20年4月から特定健診および特定保健指導の実施が医療保険者に義務付けされたことにより、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための保健指導を必要とする者を健診により抽出し、リスクに基づく優先順位をつけ、保健指導の必要に応じて「情報提供」「動機付け支援」「積極的支援」の階層化された保健指導を行い生活習慣病の該当者及び予備軍を減少させ、医療費適正化に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	保健事業(特定健診・保健指導事業)	健康保険課	検討	実施	継続	継続
事業費(千円)			3,002	319,954		

NO. 50

項目	インターンシップを推進					
目的	市内の小中学生等学生を市内の企業や官公庁等にインターンシップにより派遣し、教育活動の一環として職業体験を進めることで、子どもと地域のつながりを深め、地域への愛着や勤労意識の醸成を図る。					
めざす姿	子どもと地域のつながりを深め、地域への愛着や勤労意識が醸成される教育環境が醸成されている。					
指標	指標の定義	職業体験事業実施学校数				
	実行前の実績値	15 校				
	目標値（平成22年度末）	15 校				
実施手法	生徒が将来に渡って主体的に進路選択できるよう、特別活動の時間等を活用した「職業体験学習」の実施を支援することで、地域産業の次代を担う人材を育成するとともに、市内産業の振興及び地域の活性化を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域商業活性化事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
	総合学習等教育改革支援事業	指導課	継続	継続	継続	継続
	進路指導対策事業	指導課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			2,509	2,259		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 51

項目	将棋、囲碁、綱引き、ディベートなどの「八尾1番」を競う					
目的	子どもの個性を伸ばす教育活動を実施する。					
めざす姿	個性的で、高い目標に向かって心身ともに豊かな子どもが健全育成されていること。					
指標	指標の定義	中体連・小体連のブロック大会に参加しているクラブ数／大会に関係するクラブ数(%)				
	実行前の実績値	-				
	目標値(平成22年度末)	80%				
実施手法	学校園における教育課程を中心とした教育活動に関わる指導を通して、各学校園の教育内容の充実を図る。また、ブロック単位で大会を開催するなどを通して、学校におけるクラブ活動の一層の活性化を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	学校園教育の指導事務	指導課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			4,269	4,269		

NO. 52

項目	子どもを守り、楽しく勉強できる環境を整備					
目的	子どもを守り、楽しく勉強できる環境を整備することで、よりよい教育環境をつくる					
めざす姿	子どもが安全に安心して楽しく学べるよりよい教育環境がつけられていること					
指標	指標の定義	耐震化率(耐震性能確保棟数÷全棟数)				
	実行前の実績値	18.1%				
	目標値(平成22年度末)	24.54%				
実施手法	学校施設の耐震性を確保するために耐震診断及び耐震補強工事の実施並びに補強困難建物及び児童・生徒数の増等に対応するため増改築事業を実施するとともに老朽化した施設・設備の改修等を計画的に実施することにより安全安心で快適な教育環境の整備を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	小学校施設整備事業	施設管理課	継続	継続	継続	継続
	中学校施設整備事業	施設管理課	継続	継続	継続	継続
	幼稚園施設整備事業	施設管理課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			242,380	619,442		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 53

項目	「8020運動(80歳で20本の自分の歯)」を推進					
目的	生涯を通じた歯の健康増進。					
めざす姿	8020をめざして、生涯を通じた歯の健康増進に向けた取り組みが充実していること。					
指標	指標の定義	成人歯科健診受診者数				
	実行前の実績値	2,460 人				
	目標値(平成22年度末)	2,960 人				
実施手法	歯の健康管理・健康維持のため、40歳以上を対象に歯科健康診査を実施。また、学校園では歯科健診において歯の状態を的確に把握し、指導するとともに、小学3年生及び幼稚園児に対し、虫歯の発生メカニズムと歯磨きの方法を講演・指導する口腔衛生訪問講座を実施し、口腔衛生思想の普及を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	成人歯科健康診査	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	幼児・児童・生徒の健康診断等保健管理事業	学務給食課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			29,225	29,077		

NO. 54

項目	八尾文化教育の採用					
目的	義務教育段階から身近な地域の伝統文化を学び、将来に伝えることができるよう八尾市独自の学習カリキュラムの実施を図る。					
めざす姿	個性的で、市の伝統文化を尊重する心身ともに豊かな子どもが健全育成されている。					
指標	指標の定義	歴史民俗資料館、埋蔵文化財調査センター、しおんじやま古墳学習館の利用者総数				
	実行前の実績値	19,968 人				
	目標値(平成22年度末)	75,060 人				
実施手法	「総合的な学習の時間」などを通して、地域の文化財や地域の人材を活用した体験学習や、地域の伝統文化をとりあげる。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	総合学習等教育改革支援事業	指導課	継続	継続	継続	継続
	人材バンクの整備と活用	生涯学習スポーツ課	継続	継続	継続	継続
	歴史民俗資料館の管理運営	文化財課	継続	継続	継続	継続
	埋蔵文化財調査センターの管理運営	文化財課	継続	継続	継続	継続
	史跡心合寺山古墳の管理運営	文化財課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			84,348	86,361		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 55

項 目	引きこもり青少年のふれあいの場づくり					
目 的	引きこもりの青少年がひとりでも多く健全な社会生活を送ることができる。					
めざす姿	引きこもりの青少年や保護者が相談しやすい窓口があること。					
指 標	指標の定義	学校への復帰率（学校への復帰率/全入級者数）×100				
	実行前の実績値	92.3 %				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	子ども施策の一元化を進め、引きこもり青少年やその保護者にとって相談しやすい窓口となるよう、各相談事業の充実と連携を図る。また、青少年センター講座や、体験活動事業、子ども会を通じて、学習機会や活動機会の提供を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	子育て総合支援ネットワークセンター事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
	さわやかルーム運営事業	教育サポートセンター	継続	継続	継続	継続
	青少年育成事業	青少年課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			1,057	1,057		

NO. 56

項 目	放課後児童室を6年生まで延長					
目 的	放課後児童室を6年生まで延長し、保護者の子育ての支援を図るとともに保育の充実による、より良い教育環境の形成に資する。					
めざす姿	保護者の子育ての支援が図られたより良い教育環境が形成されている。					
指 標	指標の定義	放課後児童室を6年生まで延長することの課題整理等を含めた放課後児童室のあり方を研究するためのワーキングの開催数				
	実行前の実績値	0 回				
	目標値（平成22年度末）	8 回				
実施手法	保護者の子育ての支援策の一つとして、どのような課題やニーズがあるかを検討した上で効果・効率的な放課後児童室事業を実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	放課後児童室事業	青少年課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			382,026	398,122		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 57

項目	ショートステイ(保育)の利用拡大					
目的	保護者の資格取得、育児疲れからのリフレッシュ、冠婚葬祭や家事などの都合で、一時的に家庭で乳幼児を保育できないときに、安心して子どもを預けることができる環境を整備する。					
めざす姿	保護者の状況に応じて、乳幼児を一時的に安心して預けることができるサービスを選択・利用できる環境が整っていること。					
指標	指標の定義	年度末現在の認可保育所のうち、一時保育事業を行っている施設数				
	実行前の実績値	20カ所				
	目標値(平成22年度末)	24カ所				
実施手法	一時保育事業や子育て短期支援事業、ファミリー・サポート・センター事業(援助会員が依頼会員の子育ての援助を行う)を通して、ショートステイを利用しやすい環境や安心して子どもを預けることができる環境を整備する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	一時保育事業	こども家庭課	継続	継続	継続	継続
	子育て短期支援事業	こども家庭課	継続	継続	継続	継続
	ファミリー・サポート・センター事業	こども家庭課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			60,904	59,532		

NO. 58

項目	認定子ども園条例に対する特区制度などの活用					
目的	ライフスタイルに合わせて、多様な選択が可能になる就学前児童の教育・保育の体制づくり。					
めざす姿	市民のライフスタイルに合わせて、就学前児童の教育・保育における多様な選択ができる環境が整っていること。					
指標	指標の定義	市民意識調査「あなたは、学校や幼稚園、保育所(園)などで行われている子育て支援に対する取り組みは十分だと思いますか。」に「思う」「少し思う」と答えた割合				
	実行前の実績値	22.5%				
	目標値(平成22年度末)	30.0%				
実施手法	認定子ども園制度を含む多様なサービスが提供できるよう、子どもに関する施策の一元化(幼保一元化を含む)の検討の中で、国等の動向も注視し、検討を進める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	組織機構の改革(子どもに関する施策の一元化)の検討	こども政策課 教育政策課	検討	実施		
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 59

項目	予算の1パーセントを文化関係に配分					
目的	予算の1パーセントを文化関係に配分することで八尾の文化を育て、市民生活が豊かになるような事業展開を行う。					
めざす姿	八尾の文化が育ち、市民生活が豊かになっていると感じる人が増えている。					
指標	指標の定義	八尾市の予算に占める文化関係支出の割合				
	実行前の実績値	-				
	目標値（平成22年度末）	1%を超えていること				
実施手法	予算の1パーセントを文化関係に配分することで八尾の文化を育て、市民生活が豊かになるような事業展開を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	実施計画策定における文化関係事業の精査	政策推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 60

項目	「河内文学賞」の創設					
目的	自主的な文化活動を活性化させるとともに、八尾市の知名度を高めるため「河内文学賞」を創設する。					
めざす姿	八尾の文化が育ち、市民生活が豊かになっていると感じる人が増えている。					
指標	指標の定義	「河内文学賞」が創設されていること				
	実行前の実績値	0%				
	目標値（平成22年度末）	100%				
実施手法	自主的な文化活動を活性化させるとともに、八尾市の知名度を高めるため「河内文学賞」を創設する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	「河内文学賞」の創設・実施	政策推進課	検討	検討	実施	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 61

項目	巨大スポーツグラウンドの整備					
目的	市民参加型の生涯スポーツ社会を実現し、元気な八尾を創るための取り組みの一環として、社会体育施設を整備し、市民が様々なスポーツに取り組める場を提供する。					
めざす姿	市民参加型の生涯スポーツ社会実現のための各種事業が展開され元気な八尾が創られていること。					
指標	指標の定義	元八尾南高校跡地の土地利用の進捗率				
	実行前の実績値	0%				
	目標値（平成22年度末）	70%				
実施手法	大阪府等との調整を図り、市民のスポーツの場として土地を有効活用できるような施設整備を検討する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	元八尾南高校跡地活用	政策推進課	検討	検討	検討	実施
事業費(千円)			0	2,000		

NO. 62

項目	市民自らが作り運営する市民講座の推進					
目的	市民自らが作り運営する市民講座の推進により、生涯学習を支える人材が増え地域に根付いた活動を行うことで生涯を通じて学び楽しむ環境をつくる。					
めざす姿	生涯学習を支える人材が増え、学んだ成果を市民へ還元する活動を行うことで、生涯を通じて学び楽しむ環境が形成されている。					
指標	指標の定義	市民参画で企画立案した講座数				
	実行前の実績値	30 講座				
	目標値（平成22年度末）	40 講座				
実施手法	やおコミュニティカレッジ推進員の充実を図り、市民参画と協働による企画講座数の拡大と、内容の質向上に取り組む。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	コミュニティカレッジ事業	生涯学習スポーツ課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			1,722	1,505		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 63

項目	人権が尊重される八尾を実現					
目的	市民一人ひとりが、お互いの人権を大切に、共に認め合う 全市民が幸せに暮らせる社会づくりを推進する。					
めざす姿	市民がお互いの人権を大切に、共生できる社会づくりに取り組んでいる。					
指標	指標の定義	ひゅーまんフェスタ、人権啓発セミナー、人権教育講座の参加者数				
	実行前の実績値	840 人				
	目標値（平成22年度末）	900 人				
実施手法	人権施策を推進するための審議会や推進会議、市民フォーラムの開催を通じて、八尾市人権教育・啓発プランの具体化を図る。また、市民団体等と連携して人権啓発事業を実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	八尾市人権尊重の社会づくり推進事業	人権政策課	継続	継続	継続	継続
	人権啓発の推進	人権政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			26,570	36,265		

NO. 64

項目	官民協働による高齢者虐待防止					
目的	高齢者の虐待がなく、高齢者が自分らしい生き方ができる社会づくり。					
めざす姿	高齢者の人権が尊重され、虐待事象がなくなること。					
指標	指標の定義	地域ケア会議参加団体数				
	実行前の実績値	10 団体				
	目標値（平成22年度末）	現行数以上				
実施手法	関係機関の代表からなる連絡協議会（保険・医療・福祉及び地域の円滑な連絡調整）と実務担当者からなるケース会議（緊急を要するケースや処理困難なケースの処遇の検討）を行い、また、地域ケア会議において高齢者虐待への処遇検討を行い、虐待の防止につなげる。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域ケア会議推進事業	高齢福祉課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 65

項目	セクシュアル・ハラスメントやストーカー予防企業研修を進める					
目的	セクシュアル・ハラスメントやストーカー事象が予防され、女性が働きやすい環境を整える					
めざす姿	職場におけるセクシュアル・ハラスメントやストーカー事象がないこと					
指標	指標の定義	企業への啓発や研修の回数				
	実行前の実績値	1回				
	目標値（平成22年度末）	3回				
実施手法	地域や団体、企業等に出向いて、男女共同参画についての出前講座を行うほか、八尾市企業人権協議会の事務局として、研修会等の企画や、情報提供を通じて人権意識の啓発を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	男女共同参画施策推進事業	人権政策課	継続	継続	継続	継続
	事業所人権啓発事務	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			30	0		

NO. 66

項目	学校教育での人権意識の醸成					
目的	本市学校園における人権教育の取り組みの深化・充実。					
めざす姿	地域・学校・職域などあらゆる場で人権意識の高揚に向けて取り組んでいること。					
指標	指標の定義	人権教育推進モデル校園(期間2年)及び、助成校園の指定(単年度)支援数				
	実行前の実績値	12校園				
	目標値（平成22年度末）	39校園				
実施手法	人権教育の推進に意欲的・組織的に取り組もうとする学校園を「人権教育推進モデル校園」「同助成校園」として委嘱・指定し、事業対象校園への支援を行う。また各種人権教育研修会を実施し、効果的な人権教育実践や学習教材について収集・調査研究し、市内学校園で活用可能な学習プログラムとして提示することで学校園での人権教育の深化充実を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	人権教育推進学校園支援事業	人権教育課	継続	継続	継続	継続
	人権教育研修事業	人権教育課	継続	継続	継続	継続
	人権学習教材等整備事業	人権教育課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			5,064	4,900		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 67

項目		久宝寺緑地におけるホームレスへの自立支援				
目的		久宝寺緑地公園におけるホームレスへの生活相談等による自立支援を行い、結果としてホームレス数を減らすことにつなげる。				
めざす姿		ホームレスが就労等により自立していること。				
指標		指標の定義	久宝寺緑地公園(八尾市域内)のホームレス数			
		実行前の実績値	40人			
		目標値(平成22年度末)	28人			
実施手法		大阪府・市町村ホームレス自立支援推進協議会が行う事業と連携し、ホームレスに対して生活相談・指導、職業相談等を行い、自立支援を促進する。				
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	ホームレス対策の促進	地域福祉政策課	継続	継続	継続	継続
	ホームレス自立支援事業	生活福祉課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			1,210	14,750		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 68

項 目		保健師活動とケースワーク活動の充実、児童相談所との連携による児童虐待の防止				
目 的		児童虐待の防止により、すべての子どもの人権が尊重され、すべての子どもが健やかに成長できる社会をつくる。				
めざす姿		児童虐待発生予防・虐待が発生している家庭への対応を充実させることにより子どもの健やかな成長を支える。				
指 標		指標の定義	児童虐待の通告件数			
		実行前の実績値	64件			
		目標値（平成22年度末）	減少している			
実施手法		保健師による各種健診や訪問指導事業と、子育て総合支援ネットワークセンター「みらい」におけるケースワーク活動、大阪府東大阪子ども家庭センター（児童相談所）をはじめとする関係機関との連携により、児童虐待を防止する。				
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	妊産婦乳幼児訪問指導事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	妊産婦乳幼児保健相談事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	妊婦乳幼児健康診査事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	乳幼児育成指導事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	生後4か月までの全戸訪問事業	保健推進課		実施	継続	継続
	児童虐待防止ネットワーク事業	こども家庭課	継続	継続	継続	継続
	子育て総合支援ネットワークセンター事業	こども家庭課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			87,726	102,874		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 69

項目	八尾警察・児童相談所との連携による児童避難対策					
目的	児童虐待の防止により、すべての子どもの人権が尊重され、すべての子どもが健やかに成長できる社会をつくる。					
めざす姿	児童虐待が発生している家庭への対応を行い、子どもの保護が必要な場合には迅速に対応し、子どもの健全育成と安全を確保する。					
指標	指標の定義	八尾市要保護児童対策地域協議会における、代表者会議・実務者会議の開催回数(年間)				
	実行前の実績値	-				
	目標値(平成22年度末)	4回				
実施手法	八尾市要保護児童対策地域協議会を核として、大阪府東大阪子ども家庭センター(児童相談所)等の子ども・子育てに関連する機関が連携し、児童虐待への対応・発生予防、地域住民や関係機関の職員等への児童虐待に関する啓発を行う。また、警察署との連携により迅速な対応を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	児童虐待防止ネットワーク事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
	子育て総合支援ネットワークセンター事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			22,624	27,594		

NO. 70

項目	学校理事会制度の導入検討					
目的	学校運営に地域やPTA、NPOなどが参画した学校理事会制度の導入を検討し、第三者の意見や視点を学校運営に取り入れ、保護者や地域との協働を図ること、いじめの根絶等学校課題の解決をめざす。					
めざす姿	保護者や地域との協働を図ること、いじめの根絶等学校課題の解決が図られていること。					
指標	指標の定義	学校評議員に占める外部人材(地域関係者やNPO等)の数/全学校評議員数				
	実行前の実績値	-				
	目標値(平成22年度末)	80%				
実施手法	学校が保護者や地域住民等の信頼に応え、協力を得るとともに、説明責任を果たすことで地域に開かれた特色ある学校づくりを一層推進するため、学校評議員を各学校に設置し、研修会等の実施など積極的な活動の推進を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	学校評議員の設置事業	指導課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			300	300		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 71

項目	「いじめ110番」の設置					
目的	「いじめ110番」の設置を行い、保護者や子どもからの相談に対応し、適切な対応を講じることで児童虐待やいじめの徹底排除をめざす。					
めざす姿	児童虐待やいじめの被害者等がいつでも相談できる体制を整備し、子どもの人権が尊重され社会が形成する。					
指標	指標の定義	「いじめ110番」の24時間対応体制確立				
	実行前の実績値	100%				
	目標値（平成22年度末）	100%				
実施手法	24時間体制で電話相談を実施し、児童虐待やいじめの被害者が安心して相談が行えるようにする。相談員には学校の状況を熟知した退職校長等をあて、実態に即した相談活動を行っていく。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	教育相談事業	教育サポートセンター	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			480	480		

NO. 72

項目	学習やエンパワーメント機会の保障					
目的	学校園における人権教育の取り組みの深化・充実と、市民へのDV防止に向けた学習機会の提供					
めざす姿	地域・学校・職域などあらゆる場で人権意識の高揚に向けて取り組んでいること					
指標	指標の定義	人権啓発セミナー参加者数				
	実行前の実績値	48人				
	目標値（平成22年度末）	310人				
実施手法	暴力によらない自己主張等対人関係スキルを含めた人間関係づくり、男女平等教育をテーマとした研修やセミナーを実施することで、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるような人権教育の推進を図り、DVの防止に向けて啓発を行う。また、市民向けの啓発として「女性の人権」をテーマにした講演会を年1回開催し、特に社会問題になっているDVについて焦点をあて、その防止に向けて啓発を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	人権啓発セミナーの実施	人権政策課	継続	継続	継続	継続
	人権教育研修事業	人権教育課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			99	219		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 73

項目	DV被害者への公営住宅の活用等支援					
目的	DV被害者の住居確保。					
めざす姿	DV被害者に対し、府営住宅を含む公営住宅を目的外使用できるよう整備する。					
指標	指標の定義	DV被害者の公営住宅目的外使用件数/DV被害者の公営住宅目的外使用相談件数				
	実行前の実績値	-				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	大阪府と連携し、府営住宅の目的外使用について手続き等を整備する。市営住宅について、DV被害者対策用として目的外使用について国への申請を行う。DV被害相談担当所属に対し、情報提供を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	市営住宅管理事務	住宅管理課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0	0	0

NO. 74

項目	DV被害者を支援					
目的	DV被害者を支援することにより、DVを防止する。					
めざす姿	DVのない地域社会が実現していること。					
指標	指標の定義	女性相談(電話相談を含む)の相談実施日数				
	実行前の実績値	50 件				
	目標値（平成22年度末）	52 件				
実施手法	DVなど女性を取り巻く問題の解決援助、支援を図るため、専門家による女性相談を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	女性相談事業	人権政策課	実施	継続	継続	継続
事業費(千円)			1,133	1,159		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 75

項目	DV被害者の就労支援					
目的	DV被害者の自立支援の一環として、就労支援を実施する。					
めざす姿	DV被害者の就労相談が円滑に実施できる体制が整っていること。					
指標	指標の定義	地域就労支援コーディネーター数				
	実行前の実績値	3人				
	目標値（平成22年度末）	4人				
実施手法	市の女性相談窓口や子ども家庭センター、ハローワーク等の関係団体・機関と緊密な連携を図りながら、相談者の支援プランを作成し就労に導く。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域就労支援事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			12,184	15,783		

NO. 76

項目	保育所に子育て支援センターを設置					
目的	在宅で子育てをしている家庭を含め、すべての保護者が子育てに喜びや楽しさを感じることができるようにする。					
めざす姿	保護者にとって身近なところで子育て相談や交流を行うことで、育児の不安やストレスを解消する。					
指標	指標の定義	年度末現在のつどいの広場の力所数				
	実行前の実績値	2カ所				
	目標値（平成22年度末）	15カ所				
実施手法	乳幼児(0歳から3歳ぐらいまで)とその保護者が気軽に自由につどい、交流したり相談したりできる「つどいの広場」を設置することや保育所の園庭開放や親子教室の実施により、子育ての不安を解消し、子育てに喜びを感じることができる環境整備を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	つどいの広場事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
	私立保育所運営費補助事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			53,530	57,230		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 77

項目		保育所への待機児童を解消				
目的		すべての保護者が安心して子どもを生き育てることができるようにする。				
めざす姿		待機児童の解消により、保護者の就労等により保育所利用を希望されている家庭の乳幼児がいつでも保育所に入所できる環境をつくる。				
指標		指標の定義	毎年度当初(4月1日現在)の待機児童数			
		実行前の実績値	104人			
		目標値(平成22年度末)	0人			
実施手法		市域全体の私立保育所の整備(創設、施設の老朽化に伴う増改築、大規模修繕等)の計画や、公立保育所の民営化に伴う定員の拡大等により、待機児童の解消を図る。また、市内事業所の人権意識を啓発し、男女共同参画社会の実現のため、各種助成制度や先進事例等の情報提供に努める。				
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	保育所待機児童解消計画の推進事業	子ども政策課	継続	継続	継続	継続
	保育所整備計画推進事業	子ども政策課	継続	継続	継続	継続
	公立保育所民営化推進事業	保育施設課	継続	継続	継続	
	事業所人権啓発事務	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			2,629,632	2,858,883		

NO. 78

項目		保育時間の大幅延長				
目的		家族の形態や仕事の多様化により、夜遅くまでの保育を必要とする家庭への支援のために、保育所における延長保育を充実する。				
めざす姿		保育所の保育時間を延長するとともにファミリー・サポート・センター事業の充実などにより、保育を必要とする家庭の子育て支援に対応する。				
指標		指標の定義	午後7時以降の延長保育に対応できる保育所数			
		実行前の実績値	7カ所			
		目標値(平成22年度末)	11カ所			
実施手法		公立保育所民営化に際して保育時間を延長するほか、ファミリー・サポート・センター事業の活用などと合わせ、保護者の就労形態の多様化に対応できるようにする。				
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	ファミリー・サポート・センター事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
	延長保育事業(私立保育所)	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
	延長保育事業(公立保育所)	保育施設課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			114,228	127,515		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 79

項目	ホームヘルパーの派遣、一時保育					
目的	ひとり親家庭の保護者が子育てと仕事を両立し、安心して暮らせる環境をつくる。					
めざす姿	ひとり親家庭の生活を支える各種サービスを充実することにより、就業等による自立を促進し、生活の安定を図る。					
指標	指標の定義	母子家庭等日常生活支援事業の年間延べ利用時間				
	実行前の実績値	1,049 時間				
	目標値（平成22年度末）	6,028 時間				
実施手法	ホームヘルパーの派遣や一時保育事業の実施により、ひとり親家庭が、子育てと仕事を両立し、安心して暮らせる環境を整える。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	一時保育事業	こども家庭課	継続	継続	継続	継続
	母子家庭等日常生活支援事業	こども家庭課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			51,571	48,392		

NO. 80

項目	育児休暇取得・勤務時間短縮に関する市内企業啓発					
目的	男女が性別にかかわらずそれぞれのライフステージに応じて、仕事と家庭の両立ができる環境をつくる。					
めざす姿	男女が共に育児休業や時短制度を利用し子育てなど仕事と家庭の両立ができる環境をつくるための啓発が行われている。					
指標	指標の定義	就業の分野における男女共同参画や仕事と生活の調和をテーマとして取り上げたセミナーの開催等の啓発活動回数				
	実行前の実績値	-				
	目標値（平成22年度末）	1 回				
実施手法	就業の分野における男女共同参画や仕事と生活の調和を位置付け、継続的な企業啓発を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	男女共同参画施策推進事業	人権政策課	継続	継続	継続	継続
	事業所人権啓発事務	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 81

項目	里親制度について新しい家庭創造プログラム作成					
目的	虐待を受けているなど、心身の成長が損なわれている環境にいる子どもたちが安心して暮らせる環境を確保する。					
めざす姿	関係機関(特に、大阪府東大阪子ども家庭センター(児童相談所))と連携し、保護者が子どもを適切に育てられない背景を探り、相談事業や保育サービス等の利用などによる適切な援助方策を見出し、家庭の再構築に向けての支援を行う。					
指標	指標の定義	八尾市要保護児童対策地域協議会における、代表者会議・実務者会議の開催回数(年間)				
	実行前の実績値	4回				
	目標値(平成22年度末)	4回				
実施手法	八尾市要保護児童対策地域協議会を中心に、児童虐待や虐待発生のおそれがある家庭の支援を行う。また、子育て総合支援ネットワークセンター「みらい」と、子どもに関わる各関係機関の連携で、子どもが安心して生活し健やかに育つ環境を確保する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	児童虐待防止ネットワーク事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
	子育て総合支援ネットワークセンター事業	子ども家庭課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			22,624	27,594		

NO. 82

項目	国際化を進め、全ての国籍の人が、ともに楽しく暮らせる八尾のまちを創る					
目的	国籍、民族、文化などの違いを尊重し、互いから学びあい、ともに生活できる地域社会の創造。					
めざす姿	国籍、民族、文化などの違いを尊重し、互いから学びあい、ともに生活できる地域社会の実現。					
指標	指標の定義	あなたは、さまざまな国の人たちと交流し、相互理解を深める国際交流について、興味がありますか 「興味がある」「少し興味がある」と答えた人の割合(%)				
	実行前の実績値	63.4%				
	目標値(平成22年度末)	80.0%				
実施手法	多文化共生社会の実現をめざし、「八尾市国際化施策推進基本指針・計画」に基づく、外国人市民への生活支援など全庁的な取組みを行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	八尾市国際化施策推進基本指針・計画の推進	文化国際課	継続	継続	継続	継続
	通訳派遣事業	文化国際課	継続	継続	継続	継続
	(財)八尾市国際交流センター支援事業	文化国際課	継続	継続	継続	継続
	国際理解教育(分室)事業	生涯学習スポーツ課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			29,435	41,811		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 83

項目	市内の商店街の空き店舗利用					
目的	商店街の空き店舗を活用し、地域と連携したイベントや特色ある商業集積を支援することによりにぎわいを創出することで、地域住民のやすらぎ、集う場となり、活気を取り戻す。					
めざす姿	市内商店街に空き店舗がないこと。					
指標	指標の定義	予算額に対する交付額の割合（申請額／予算額）×100				
	実行前の実績値	32.38%				
	目標値（平成22年度末）	100%				
実施手法	「八尾市空き店舗活用促進事業補助金交付要綱」に基づいて大阪府からの間接補助を受け、商店街等の賑わいを保つため、商店街等が行う空き店舗や空き地を活用する事業を支援し、その費用の一部を補助する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域商業活性化事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			5,000	3,000		

NO. 84

項目	中小企業の製造業の高度特化をはかり、府と共同で研究センターを設置し、大学と連携してモノづくり日本一をめざす					
目的	大学や研究機関との共同研究の実施やモノづくり日本一をめざし、支援することにより、「ものづくりのまち・やお」の全国的なアピールに資するとともに、市内製造業を活性化し、集積の維持発展をめざす。					
めざす姿	八尾市内の中小企業と大学等の高等教育機関との緊密な連携関係が構築されているとともに本市がモノづくり日本一をめざして、製造業の振興支援を実施していることが全国的に認知されていること。					
指標	指標の定義	大学等との連携事業数				
	実行前の実績値	5事業				
	目標値（平成22年度末）	7事業				
実施手法	産業振興アドバイザーを核にコーディネーターを配置し、専門家による相談・助言や支援機関の紹介、専門家派遣、産学官の連携、異業種交流の推進、技術セミナーの開催等を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	中小企業サポートセンター事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			32,690	30,991		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 85

項目	中小企業サポートセンター再構築					
目的	専門家による相談・助言や支援機関の紹介、専門家派遣、産学官の連携、異業種交流の推進、技術セミナーの開催等、中小企業の技術・経営革新、人材確保・育成等を支援することにより、経営・技術の高度化を促進し、産業振興を行う。					
めざす姿	他の支援機関と連携し、市内中小企業の多様なニーズに対応できること。					
指標	指標の定義	相談件数				
	実行前の実績値	332 件				
	目標値（平成22年度末）	1,000 件				
実施手法	現在のサポートセンター事業を継続するなかで、利用者ニーズとその効果を検証し、他の支援機関と連携することで相談業務の充実を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	中小企業サポートセンター事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			32,690	30,991		

NO. 86

項目	海外との取引に関するワンストップ相談窓口の開設					
目的	他の支援機関と連携し、海外との取引に関する相談業務を充実させることにより、市内中小企業が安全かつ円滑に海外取引を行う。					
めざす姿	海外取引が安全かつ円滑に行われていること。					
指標	指標の定義	海外取引関係の相談件数				
	実行前の実績値	-				
	目標値（平成22年度末）	36 件				
実施手法	産業振興アドバイザーを核にコーディネーターを配置し、専門家による相談・助言や支援機関の紹介、専門家派遣等を行っているが、その中で海外取引に関する相談に対応する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	中小企業サポートセンター事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			32,690	30,991		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 87

項目	市内の雇用を細かく把握し、総合的な雇用就労相談窓口機能の設置					
目的	市民の就業機会の拡充を図るとともに、労働者に密接に関わる各種制度やサービス等について情報提供を行うことにより、就労環境の安定をめざす。					
めざす姿	総合的な雇用就労相談窓口機能が設置されていること。					
指標	指標の定義	総合的な雇用就労相談窓口機能が設置されていること				
	実行前の実績値	0%				
	目標値（平成22年度末）	100%				
実施手法	ハローワークの地域職業相談室の機能を活用しながら、勤労者法律相談等、市独自の機能を付加させることにより、市民の就労環境を整備をめざす。市民が日常的に利用できる雇用・就労相談窓口を開設し、円滑な運営のため環境整備を実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域就労支援事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
	ワークサポートセンター事業	産業政策課	実施	継続	継続	継続
事業費(千円)			32,466	25,596		

NO. 88

項目	直売所の拡大					
目的	市場出荷以外の販路を開拓し、直売所・産地直送便・オーナー農園・掘り取り直売等新たな販売方法に取り組もうとする意欲ある農業者・グループに対して支援を行い、農業者の安定的な収入の確保及び、市民の地産地消の意識を高めるとともに新鮮で安全な農産物を供給する。					
めざす姿	直売所が拡大されていること。					
指標	指標の定義	産直便事業者を含む直売所数				
	実行前の実績値	23カ所				
	目標値（平成22年度末）	27カ所				
実施手法	直売所・産地直送便・オーナー農園・掘り取り農園等新たな販売方法に取り組もうとする意欲ある農業者・グループの組織づくりを行い、その事業を支援していく。また直売所等の整備・直売所出荷用施設・加工施設等及びその保管庫などの整備にかかる事業費を助成する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	主要作物販路開拓推進事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
	大阪版認定農業者支援事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			2,400	2,450		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 89

項目	農業の担い手育成確保					
目的	各種の農業振興策により、都市農業としての八尾の農業の活性化をめざす。					
めざす姿	農業の担い手が育成確保されていること。					
指標	指標の定義	効率的で安定的農業経営をめざす農業者が作成する農業経営改善計画を市町村が基本構想に照らして認定したもの				
	実行前の実績値	25 件				
	目標値（平成22年度末）	29 件				
実施手法	市の基本構想に掲げる農業経営をめざして経営改善を図ろうとする農業者の改善計画を認定し、計画実現のため研修会の開催や情報の提供などを関係機関・団体とともに支援する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	認定農業者(認定志向農業者)支援事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			282	207		

NO. 90

項目	農業経営の品目管理などを推進					
目的	各種の農業振興策により、都市農業としての八尾の農業の活性化をめざす。					
めざす姿	特産物指定産地における品目別特産物出荷数量の把握等により、適地適産に基づく産地育成が推進されていること。					
指標	指標の定義	八尾市特産物指定産地育成事業補助金交付要綱で指定する産地における特産物作付け面積(m ²)				
	実行前の実績値	6,480 m ²				
	目標値（平成22年度末）	7,200 m ²				
実施手法	市内各地域で特産物化・ブランド化として指定した農産物を栽培出荷する農業団体に対して補助金を交付し、特産物の指定産地育成とブランド化を推進する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	特産物指定産地育成事業及び特産物ブランド化事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			3,820	3,790		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 91

項目	横断的な所得安定					
目的	各種の農業振興策により、都市農業としての八尾の農業の活性化をめざす。					
めざす姿	農業の活性化により、各農産物の数量及び農家の販売価格が向上し、農家の所得が安定していること。					
指標	指標の定義	年内に生産された各農産物総量(自家消費分を含む)から種子及び飼料などの中間生産物を控除した各農産物数量に、農家の販売価格(庭先受取価格)を乗じて算出したもの。				
	実行前の実績値	1,600,000 千円				
	目標値(平成22年度末)	1,640,000 千円				
実施手法	農業経営を支援するとともに、都市農業地域の生産調整については、地域の特性に見合った数量調整円滑化に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	水田農業構造改革対策(産地づくり)の促進事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
	認定農業者(認定志向農業者)支援事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			282	207		

NO. 92

項目	食育					
目的	様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができること。					
めざす姿	食育に関する学校教育と、地域での普及・啓発を目的とした活動が充実していること。					
指標	指標の定義	食育について全体計画を作成している学校数(全45学校)				
	実行前の実績値	3校				
	目標値(平成22年度末)	45校				
実施手法	各学校で食育についての全体計画を作成し食育の充実を図る。また、食育に関心を持つ市民に、食育の地区組織活動の実践にむけた養成講座を開催し、講座修了者が地域での普及・啓発をする食育ボランティアの実践者となるよう支援する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	食生活改善推進員養成事業	保健推進課	継続	継続	継続	継続
	総合学習等教育改革支援事業	指導課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			939	1,038		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 93

項目	地産地消					
目的	各種の農業振興策により、都市農業としての八尾の農業の活性化をめざす。					
めざす姿	新鮮で安全な農産物の供給や農業者の生産意欲の向上などの観点から、市内農家の農産物が直接市民に供給されていること。					
指標	指標の定義	産直便事業者を含む直売所数				
	実行前の実績値	23カ所				
	目標値（平成22年度末）	27カ所				
実施手法	直売所・産地直送便・オーナー農園・掘り取り農園等新たな販売方法に取り組もうとする意欲ある農業者・グループの組織づくりを行い、その事業を支援していく。また、農薬や化学肥料を削減した大阪エコ農産物等の環境保全型農業の普及・啓発に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	主要作物販路開拓推進事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
	環境保全型農業総合推進事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			400	1,450		

NO. 94

項目	学校給食と連携					
目的	地域の伝統的な食文化を理解し、郷土を大切にすることを育むことをめざす。					
めざす姿	郷土食や地場野菜を使った給食により、地域の文化や農業に対する理解を深め、郷土を大切にすることが育まれる。					
指標	指標の定義	全野菜使用量に対する地場野菜使用量の割合				
	実行前の実績値	12%				
	目標値（平成22年度末）	12%				
実施手法	学校給食の献立に郷土食を取り入れることや、食材に地場野菜を取り入れるなどの取り組みを行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	学校給食調理・管理業務	学務給食課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 95

項目	次世代育成セミナーの実施					
目的	中小企業の技術・経営革新、人材確保・育成等を支援することにより、経営・技術の高度化を促進し、産業集積の維持・発展を進める。					
めざす姿	次世代を担う後継者が育成されていること。					
指標	指標の定義	セミナー、研究会などの開催数				
	実行前の実績値	18回				
	目標値（平成22年度末）	24回				
実施手法	経営・技術関連のセミナーをはじめ、研究会の開催等を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	ものづくり人材育成支援事業	産業政策課		実施	継続	継続
	中小企業サポートセンター事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			32,690	31,399		

NO. 96

項目	3R(廃棄物の発生抑制・リデュース、再利用・リユース、リサイクル)の推進					
目的	市民、事業者及び行政が、長期的視野に立って、計画的にごみの減量化及び適正処理を進め、循環型社会の実現をめざす。					
めざす姿	ごみの発生抑制、再使用、再資源化が進み、排出されるごみは適正処理が行われていること。					
指標	指標の定義	資源類を除くごみ(家庭系及び事業系の全量)の排出量				
	実行前の実績値	93,018.95 t				
	目標値（平成22年度末）	74,160.00 t				
実施手法	循環型社会の実現をめざし市民と協働し、ごみの減量化・リサイクル推進等の啓発活動を進める。廃棄物処理センターの更新に伴う多種分別や市民・事業者・行政の役割分担のあり方について、市民の理解と協力を得られるような制度とする。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	環境総合計画推進事業	環境保全課	継続	継続	継続	継続
	一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)推進事業	資源循環課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			5,126	7,969		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 97

項目	資源ごみなどのごみ袋の配付数見直し					
目的	家庭用ごみ袋の配付枚数の適正化。					
めざす姿	家庭用ごみ袋の配付枚数が適正化されていること。					
指標	指標の定義	配付枚数の見直し実施の有無				
	実行前の実績値	0回				
	目標値（平成22年度末）	1回				
実施手法	5種分別指定袋のあり方として、配付枚数が適正化されるよう、その見直しを実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	指定袋等による分別収集事業	資源循環課	実施	継続	継続	継続
事業費(千円)			111,300	120,000		

NO. 98

項目	有価物集団回収の推進					
目的	有価物集団回収を推進することにより、地域内の連携強化を行い、ごみの減量・リサイクルの推進及び地域コミュニティの育成を図る。					
めざす姿	ごみの減量・リサイクルが推進されるとともに地域コミュニティが活性化されていること。					
指標	指標の定義	1人あたりの有価物集団回収年間回収量(kg/人)				
	実行前の実績値	56.13 kg/人				
	目標値（平成22年度末）	56.13 kg/人				
実施手法	奨励金の交付及び紙ひもの配付など、有価物集団回収を推進することにより、地域内の連携強化を行い、ごみの減量・リサイクルの推進及び地域コミュニティの育成を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	有価物集団回収推進事業	資源循環課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			77,206	77,078		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 99

項目	府とともに自転車道の整備					
目的	平野川環境整備構想に基づく「水と緑の豊かな潤いのある環境空間の創造を行う」こと。					
めざす姿	大阪府と連携し、平野川管理用通路を自転車道として整備を行う。					
指標	指標の定義	自転車道の整備延長				
	実行前の実績値	0 m				
	目標値（平成22年度末）	100 m				
実施手法	平野川護岸を歩行者・自転車専用道路として整備し、平野川を軸とした周辺史跡の散策路ネットワークを形成し、誰もが出歩きたくなるまちづくりを推進するよう大阪府へ働きかける。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	平野川サイクリングロード整備促進事業	土木建設課	実施	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 100

項目	温暖化防止のためのクリーンエネルギー、バイオディーゼル燃料の活用					
目的	地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出抑制による地球環境の保全。					
めざす姿	地球温暖化防止及び大気汚染防止の観点から、低公害車の導入を進めるとともに、バイオディーゼル燃料等の活用に向けた取り組みを行うことにより、地球環境が保全されていること。					
指標	指標の定義	塵芥車への低公害車導入率				
	実行前の実績値	76.9 %				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	公用車や塵芥車の更新において、地球温暖化防止や大気汚染防止の観点より、低公害仕様の車種で最適なものを精査して導入する。また、バイオディーゼル燃料等の新エネルギーの活用を図るため、大阪府と連携しながら調査・研究を進める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	環境総合計画推進事業	環境保全課	継続	継続	継続	継続
	低公害ごみ収集車更新事業	環境事業課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			52,290	52,150		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 101

項目	ヒートアイランド対策を市の施設に実施、民間業者に啓発					
目的	ヒートアイランド現象の解消。					
めざす姿	ヒートアイランド現象が緩和されていること。					
指標	指標の定義	緑化協議・緑化樹・記念樹等にて植栽した樹木本数				
	実行前の実績値	1,649,758 本				
	目標値（平成22年度末）	1,830,000 本				
実施手法	壁面緑化、屋上緑化、植樹等のヒートアイランド対策をモデル的に市の施設に実施し、工場緑化やみどりのカーテンとして市民、企業等への普及・啓発に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	環境総合計画推進事業	環境保全課	継続	継続	継続	継続
	開発指導要綱等の整備事業	審査指導課	継続	継続	継続	継続
	緑化推進事業	みどり課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			10,237	12,813		

NO. 102

項目	八尾市内鉄道駅へのエレベーター設置促進、身体障害者用トイレ、スロープ、エスカレーターの設置など駅舎全体のバリアフリー化					
目的	鉄道駅舎及び周辺地域の移動の円滑化を促進することで、高齢者・障害者等の自立と社会参加を支援すること。					
めざす姿	駅舎及び周辺地域における全ての人々が移動において支障を感じることなく、高齢者・障害者等の自立と社会参加が図れている社会。					
指標	指標の定義	市内の高架・橋上化駅舎数に対するエレベーター等の移動円滑化整備が完了した駅舎の割合				
	実行前の実績値	62.5 %				
	目標値（平成22年度末）	87.5 %				
実施手法	鉄道駅舎及び周辺地区におけるバリアフリー化の基本構想を策定する。鉄道駅舎のバリアフリー化設備整備に対する補助を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	JR八尾駅周辺整備事業	都市整備課	継続	継続	継続	継続
	鉄道駅舎エレベーター設置推進事業	交通対策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			75,878	130,707		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 103

項目	コミュニティバス事業の見直し					
目的	コミュニティバス事業について、多角的な見地から事業内容についての検討を行い、費用対効果を含め事業継続についての方針を定める。					
めざす姿	検討結果にもとづく事業形態。					
指標	指標の定義	八尾市バス事業における利用者の人数				
	実行前の実績値	69,332 人				
	目標値（平成22年度末）	—				
実施手法	コミュニティ低床バスの運行について検証を行い、休止・廃止を含めたあり方について検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	コミュニティバスの見直し	交通対策課	検討	実施		
事業費(千円)			65,515	25,756		

NO. 104

項目	都市計画の用途地域や都市計画道路の柔軟な見直し					
目的	計画的な土地利用による住みやすいまちづくり。					
めざす姿	地域特性に応じたまちづくりが進んでいること。					
指標	指標の定義	用途地域の見直し回数(累積)				
	実行前の実績値	15 回				
	目標値（平成22年度末）	16 回				
実施手法	都市計画に関する基礎調査を基に、計画的な都市の発展を促進誘導するため、線引き・用途地域等の都市計画決定(変更)を行う。都市計画道路については平成17年度に見直したところであり、今後の道路ネットワークの状況を勘案し、検討する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	都市計画にかかる事業(線引き見直し)	都市計画課	継続	継続	継続	継続
	都市計画道路の整備促進事業	都市整備課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			1,143	6,774		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 105

項目	農免農道の延長					
目的	基幹農道である農免農道(府営事業、市の一部負担金あり)の整備により、農業の振興と地域の活性化を図る。					
めざす姿	(神立から服部川まで)農免農道が整備されていること。					
指標	指標の定義	大阪府の農免農道整備事業による農道施工延長(m)				
	実行前の実績値	1,245 m				
	目標値(平成22年度末)	1,890 m				
実施手法	基幹農道である農免農道(府営事業、市の一部負担金あり)の整備と併せて各集落の農道整備・ため池整備を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	農業振興地域内整備事業	産業政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			35,833	25,083		

NO. 106

項目	市立病院跡地の有効利用					
目的	公有財産の有効活用。					
めざす姿	市立病院跡地の活用計画が策定されていること。					
指標	指標の定義	市立病院跡地活用計画の策定の有無				
	実行前の実績値	0 %				
	目標値(平成22年度末)	100 %				
実施手法	周辺まちづくりとの整合性を図り、市民意見を取り入れながら、多角的に活用方策の検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	市立病院跡地活用方策の検討	政策推進課	実施	継続	終了	
事業費(千円)			1,679	5,110		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 107

項目	地下鉄八尾南駅前の有効利用					
目的	八尾空港周辺地域・災害に強いまちづくり構想(案)及び新都市核の実現。					
めざす姿	適正な土地利用がされていること。					
指標	指標の定義	土地利用の進捗率				
	実行前の実績値	-				
	目標値(平成22年度末)	100%				
実施手法	地下鉄八尾南駅前の公有地(通称15号用地)について、若林地区河川防災ステーション整備との整合を図りながら有効活用を図る。(現在は暫定利用中)					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	事業調整事務	政策推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 108

項目	水みらいセンター上部地の有効利用					
目的	新都市核にふさわしい都市機能の集積。					
めざす姿	上部の有効利用がされていること。(市民利用がされていること)。					
指標	指標の定義	土地利用の進捗率				
	実行前の実績値	0%				
	目標値(平成22年度末)	50%				
実施手法	大阪府の水みらいセンター上部利用に関する協議、市の上部利用に関する調整、せせらぎ関連施設等の協議を通して、有効活用を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	菟華都市拠点地区まちづくり事業(水みらいセンター上部利用)	都市整備課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			36,141	60,856		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 109

項目	旧八尾南高校の有効利用					
目的	八尾空港周辺地域・災害に強いまちづくり構想(案)の実現。					
めざす姿	適正な土地利用がされていること。					
指標	指標の定義	土地利用の進捗率				
	実行前の実績値	0%				
	目標値(平成22年度末)	70%				
実施手法	大阪府等との調整を図るとともに、土地の有効活用を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	元八尾南高校跡地活用	政策推進課	検討	検討	検討	実施
事業費(千円)			0	2,000		

NO. 110

項目	清友高校の有効利用					
目的	本市のまちづくりに資するため市長部局と連携を密にしなが、府教委、府に対して働きかけを行う。					
めざす姿	本市のまちづくりに資する方向で検討が進められること。					
指標	指標の定義	閉校後の大阪府との協議回数				
	実行前の実績値	0回				
	目標値(平成22年度末)	2回				
実施手法	今後、清友高等学校の跡地活用について、周辺地域に果たしてきた役割と、大規模な用地であることを踏まえ、その活用のあり方について、市民意見や本市の意向が尊重されるよう大阪府へ働きかける。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	教育課題調査検討事務	教育政策課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 111

項目	八尾空港西側跡地の有効活用					
目的	八尾空港周辺地域・災害に強いまちづくり構想(案)及び新都市核の実現。					
めざす姿	適正な土地利用がされていること。					
指標	指標の定義	土地利用の進捗率				
	実行前の実績値	-				
	目標値(平成22年度末)	100%				
実施手法	大阪府及び大阪市と協力し、国に対して八尾空港西側跡地の有効活用の要望等を行うとともに、都市基盤整備の検討を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	八尾空港西側跡地活性化促進事業	政策推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 112

項目	市内の企業、運送業者、タクシー会社と連携し、車から子どもを見守る体制を強化					
目的	子どもの安全確保。					
めざす姿	子どもの犯罪被害防止体制が整備されていること。					
指標	指標の定義	「子どもを見守る車」活動協力団体数				
	実行前の実績値	2団体				
	目標値(平成22年度末)	4団体				
実施手法	庁内部局、市民団体や地域団体等の関係機関等と連携し、実施団体の活動状況の把握に努める一方、実施団体が情報を共有し、連携が図れるよう情報提供に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域安全推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
	青少年育成支援事業	青少年課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			2,200	1,829		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 113

項目	すべての公用車、準公用車、外郭団体の車に啓発ワッペンを貼り、重点的に見守り活動を実施					
目的	子どもの安全確保、街頭犯罪抑止。					
めざす姿	子どもの犯罪被害防止体制が整備されていること。街頭犯罪の発生が抑制されていること。					
指標	指標の定義	子どもを見守る車両の稼働台数				
	実行前の実績値	50台				
	目標値（平成22年度末）	100台				
実施手法	職員等による見守り活動内容を検討し、その体制を整備するとともに、民間実施団体との連携を図りながら、子どもの安全確保等見守り活動を実施する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域安全推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 114

項目	ブルーパトカー(青色回転灯車)で市内全域のパトロール					
目的	子どもの安全確保、街頭犯罪抑止。					
めざす姿	街頭犯罪の発生が抑制されていること。子どもの犯罪被害防止体制が整備されていること。					
指標	指標の定義	ブルーパトカーで子どもの安全見守り隊を行っている地区数				
	実行前の実績値	3地区				
	目標値（平成22年度末）	8地区				
実施手法	警察や関係機関と連携し、実施団体に情報提供を行うほか、地域安全・安心のまちづくり基金等により活動を支援する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域安全推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
	青少年育成支援事業	青少年課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 115

項目	「一戸一灯運動」の推進					
目的	街頭犯罪抑止。					
めざす姿	街頭犯罪の発生が抑制されていること。					
指標	指標の定義	「一戸一灯運動」についての啓発活動回数				
	実行前の実績値	1回/年				
	目標値（平成22年度末）	2回/年				
実施手法	街頭犯罪の発生抑止等を目的として、自治振興委員会の自主的な活動として取り組まれているが、今後も、各地域で継続した取り組みとなるよう全戸回覧による呼びかけや市政だより等のPRに協力するなど、その活動を支援する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域安全推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 116

項目	街灯の増設					
目的	道路における安全及び円滑な通行の確保。					
めざす姿	道路における安全及び円滑な通行が確保されていること。					
指標	指標の定義	市内の防犯灯及び道路照明灯の整備数				
	実行前の実績値	19,630 灯				
	目標値（平成22年度末）	20,248 灯				
実施手法	防犯灯の整備補助要綱の改正について検討を行なうなど自治会等による防犯灯の整備促進を図っていく。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域安全推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
	交通安全施設等整備事業	土木管理事務所	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			77,484	77,484		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 117

項目	JR久宝寺駅前の警察官常駐交番設置					
目的	犯罪発生抑止のための環境整備。					
めざす姿	JR久宝寺駅前に警察官常駐の交番が設置されていること。					
指標	指標の定義	JR久宝寺駅前に警察官常駐の交番が設置されていること				
	実行前の実績値	0 %				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	八尾警察署及び府警本部へ要望し、地元調整の際の協力をを行う。また、交番設置に関する協議（建築基準法、道路法等）を行う。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域安全推進事業	自治推進課 都市整備課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

NO. 118

項目	市民への多角的な情報提供にEメールや携帯メールを活用					
目的	防災体制を含む危機管理体制の充実。					
めざす姿	市民の選択による多角的な情報提供がされていること。					
指標	指標の定義	大阪府警察本部が実施する携帯電話への情報発信サービス「安まち」メールへの登録者				
	実行前の実績値	9,519 人				
	目標値（平成22年度末）	10,000 人				
実施手法	大阪府警察本部が実施する携帯電話への情報発信サービス「安まち」メールへの登録者の促進を図る。また市民へ防災・防犯情報を市ホームページで周知する。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	地域防災行政無線システム整備事業	総務課	継続	継続	継続	継続
	地域情報化の推進	市政情報課	継続	継続	継続	継続
	地域安全推進事業	自治推進課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			3,447	3,636		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 119

項 目	八尾空港周辺地域における災害に強いまちづくりの推進					
目 的	八尾空港周辺地域・災害に強いまちづくり構想(案)の実現。					
めざす姿	大阪府中部広域防災拠点へのアクセスも含め、八尾空港周辺の道路網の整備がされていること。					
指 標	指標の定義	自主防災組織結成町会数				
	実行前の実績値	496 町会				
	目標値 (平成22年度末)	753 町会				
実施手法	八尾空港周辺地区の地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の結成促進・育成を行い、訓練等の支援により活動の充実・強化に努める。また府市で策定した八尾空港周辺地域・災害に強いまちづくり構想(案)の実現に向け、アクセス道路、避難路の整備や地域防災力の向上を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	自主防災組織の育成事業	総務課	継続	継続	継続	継続
	八尾空港周辺地域・災害に強いまちづくり計画	都市整備課	継続	継続	継続	継続
	八尾空港周辺地域・災害に強いまちづくり推進事業	土木建設課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			28,735	4,735		

NO. 120

項 目	八尾市地震防災戦略を構築					
目 的	防災体制を含む危機管理体制の充実。					
めざす姿	地域における防災体制ができていること。					
指 標	指標の定義	町会数に対する自主防災組織率(%)				
	実行前の実績値	66.1 %				
	目標値 (平成22年度末)	100 %				
実施手法	八尾市地域防災計画に基づき、防災訓練を実施し、防災関係機関の参加により常日頃から連絡体制や災害復旧体制などの連携を強化するとともに、市民が直接参加できる体験型訓練を実施し、防災意識の向上を図るとともに、活動の充実・強化に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	防災訓練事業	総務課	継続	継続	継続	継続
	地域防災行政無線システム整備事業	総務課	継続	継続	継続	継続
	自主防災組織の育成事業	総務課	継続	継続	継続	継続
防災資器材の整備	総務課	継続	継続	継続	継続	
事業費(千円)			20,845	15,964		

やおマニフェスト実行計画の個別項目 個票

NO. 121

項 目	消防や自衛隊等の防災機関、住民、企業、医療機関、各種ボランティア団体等 広範な組織が参画し、他市とも連携する防災体制					
目 的	防災体制を含む危機管理体制の充実。					
めざす姿	防災関係機関や企業住民との連携による防災体制が整備されていること。					
指 標	指標の定義	自主防災組織の訓練実施率				
	実行前の実績値	70 %				
	目標値（平成22年度末）	100 %				
実施手法	災害に強いまちづくりをめざすため、地域における自主・自衛の防災組織に対し、災害発生時の備えや活動マニュアルなどの指導に努めるほか、各種訓練への参加や防火講演により、防火防災意識の高揚に努める。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	防災体制強化事業	総務課	継続	継続	継続	継続
	自主防災組織の育成指導事業	消防署	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			356	691		

NO. 122

項 目	災害発生時に役立つ「企業貢献バンク」を設立し、災害時に実効ある情報交換と支援					
目 的	防災体制を含む危機管理体制の充実。					
めざす姿	防災関係機関や企業との連携による防災体制が整備されていること。					
指 標	指標の定義	防災協定等(災害時における臨時避難所の提供、食料の提供、生活必需品の提供、車両の提供、その他)を締結している企業等の件数				
	実行前の実績値	39 件				
	目標値（平成22年度末）	50 件				
実施手法	市内企業との防災協定締結を推進し、災害時への対応強化を図る。					
スケジュール	事務事業名等	担当課	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	防災体制強化事業	総務課	継続	継続	継続	継続
事業費(千円)			0	0		

やおマニフェスト実行計画

平成 20 年(2008 年)2 月発行

平成 20 年(2008 年)9 月改訂

発行者 八尾市 政策推進課

〒581-0003 大阪府八尾市本町一丁目 1 番 1 号

TEL 072-924-3816(直通)

FAX 072-993-5944

E-mail seisakusuisin@city.yao.osaka.jp

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>

刊行物番号 H20-69
